



ロスト・ストリート



たべ・こーじ



ロザリ スター

たべ・こーじ





CONTENTS

Shot no.17 月のオペラ.....3

Shot no.18 幻の女.....25

Shot no.19 あざみの如く.....47

Shot no.20 永遠のうたたね.....69

Shot no.21 光.....91

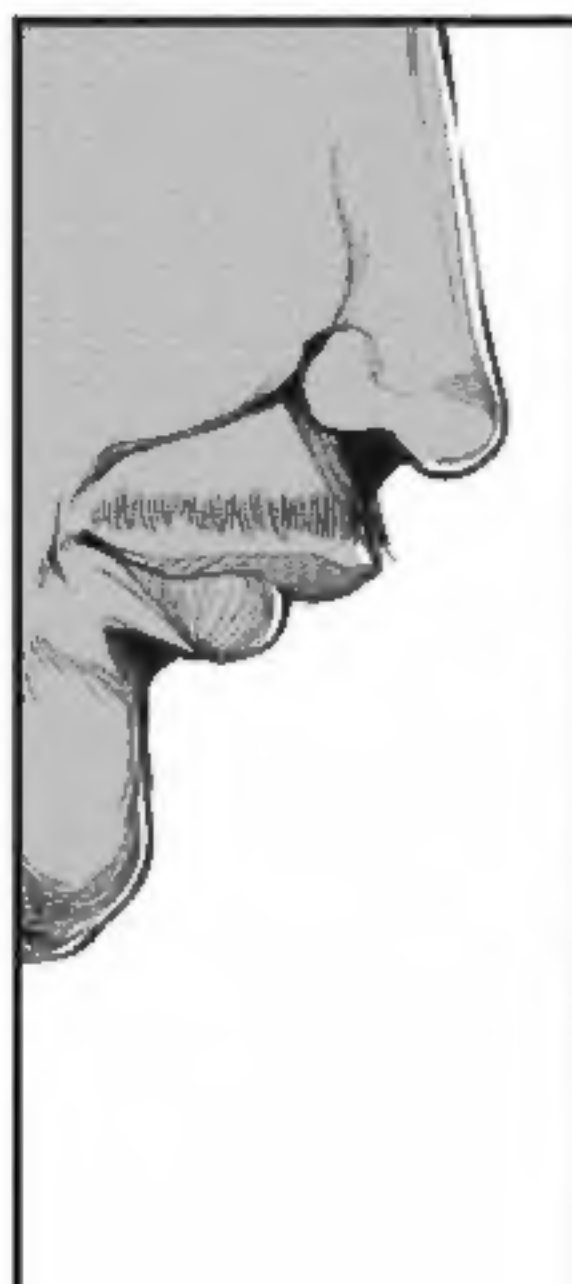
Shot no.22 トーキョーJUNK.....113

Shot no.23 ピンサロから墓場まで(前編).....135

Shot no.24 ピンサロから墓場まで(後編).....163



Shot no.17 ◦ 月のオペラ





初出勤の衝撃は
忘れられんわっ

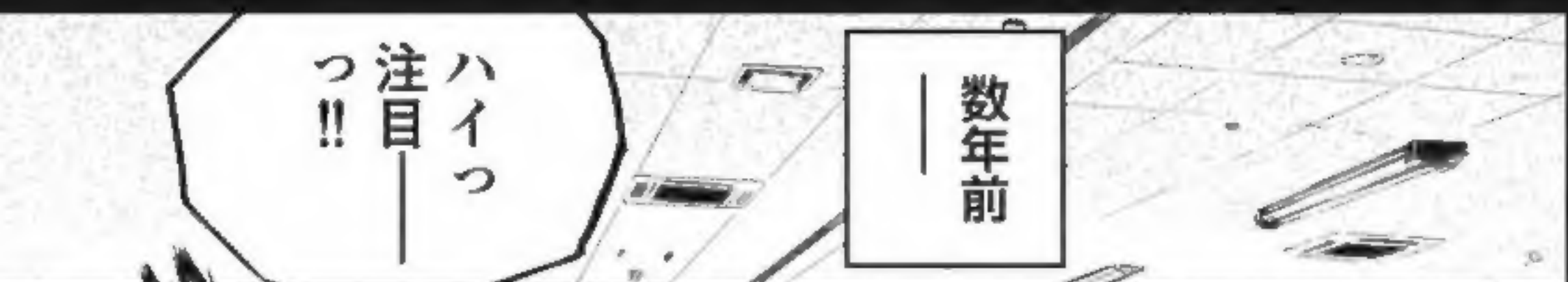


階堂っ！

お前も
すっかりOL姿が
板についてきたや
ないかつ



まったく
ド肝抜かれ
たでっ！！



数年前

ハイっ
注目——
っ！！



はじめましてっ！！



ドえらい
新人が
来たでえく!!!



社会とは過酷な
戦場っ!!

社会人として
立派な兵士になるべく
ご指導よろしくお願い
いたしますっス!!



ううん
はいっ

階堂さん?
何故に迷彩服
なのかしら?



もう
ガマンでき
なあといい♡

みなさん
どうした
んスか!!

しゃ社長
ホント
ドえらい
新人だわ!



プッ



サラリーマンの
スーツは戦闘服と
聞いたんスけど…
アレ?







失われてしまう



大切なものが――



社長!!!

!!



階堂っ 何も聞かんと
死なせてくれ!!

何やってん
スかつ
社長!!



これも
みんなの
為やつ!!

ワシが
死ねば
済む事
なんや!!!



でないと
家族も
お前達も
危険な目に...

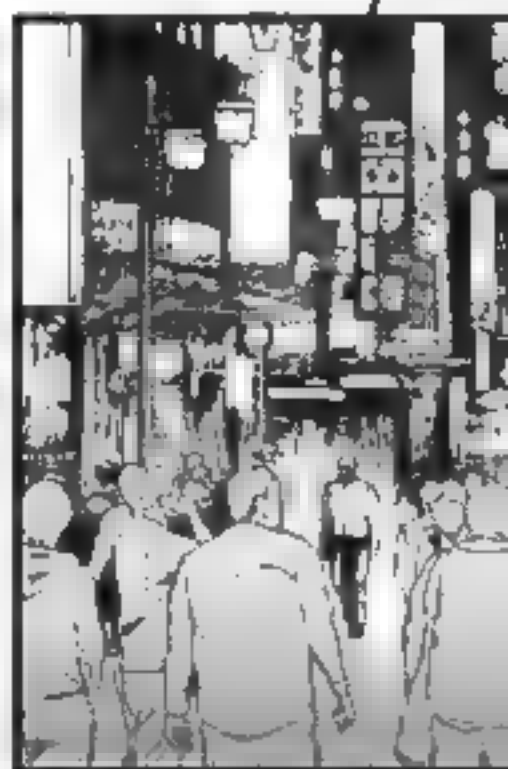
す...

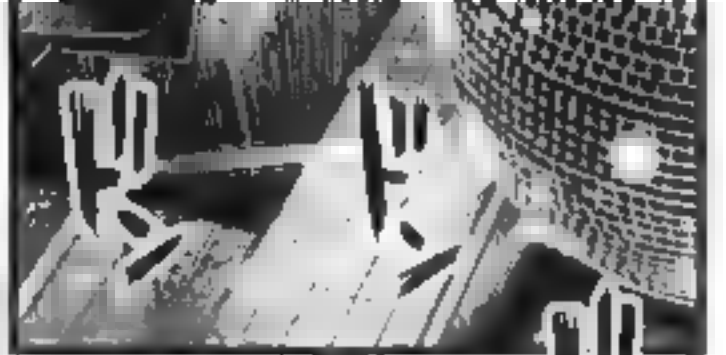


社長に
迫る
危機を



ここは





こんな
所で――

ホンマに
救って
くれるん
やろか…

いらつしやい
ませ――

!!

か
階堂っ!?

い
いや
ちやう

階堂が
こんな
美女な訳
――ない…





お話を――

聞かせて
いただきます

なんや
この
心地良さ

包まれる様な
感覚――

女神やっ

半年前——
私の経営する
会社に

デタラメな
書類をつきつけ
立ち退きを迫る
輩が現れました

私は
そんな脅迫に
屈せず

立ち向かい
ましたっ

しかし
嫌がらせは
一層
過激に——

そして奴らは
さらに
追い討ちを
かけて
きました

言う事を聞かねば
家族・社員を
皆殺しにすると
脅してきたのです

私は自分の命と
引き換えに
手を引いてもらうよう
懇願しました

中心人物は
ハングレ集団の
キング
新川輝也――

狂犬と言われ
何をしでかすか
わからないっ

最悪の事態に
なる前に――

終止符を――





裏社会しか
知らなかった
私はボスに
願いを出した



まさか
そこまで
連中の手が
及んでた
とはよ



ユキちゃんの
唯一の
オアシス――



表社会
での
生活――



でもそこから
会社の人々は
大切なものを
私に学ばせて
くれたわ



その生活は
想像以上に
厳しい現実
だった



己の為…
愛する者の為
働き泣き
笑い合う

日常を
必死で生きる
人間こそ
美しい



私達は
ただの人殺し—
正義の味方では
ない

そんな
私達のなすべき
事は—



人々の
日常を
脅かす

悪を討つ
事っ!!



新川 輝也達は
マフィアの
クソ犬だ――



人を人と思わねえ
殺しを楽しんで
やがる連中だ



今回の事件も
ヤツらにやただの
ゲームだろうぜっ



私達

それが

ピンサロスナイパー



いつの
世も――

悪は
絶えない

街に襲い来る
悪魔の手

弱者が泣き
悪が笑う

私達は

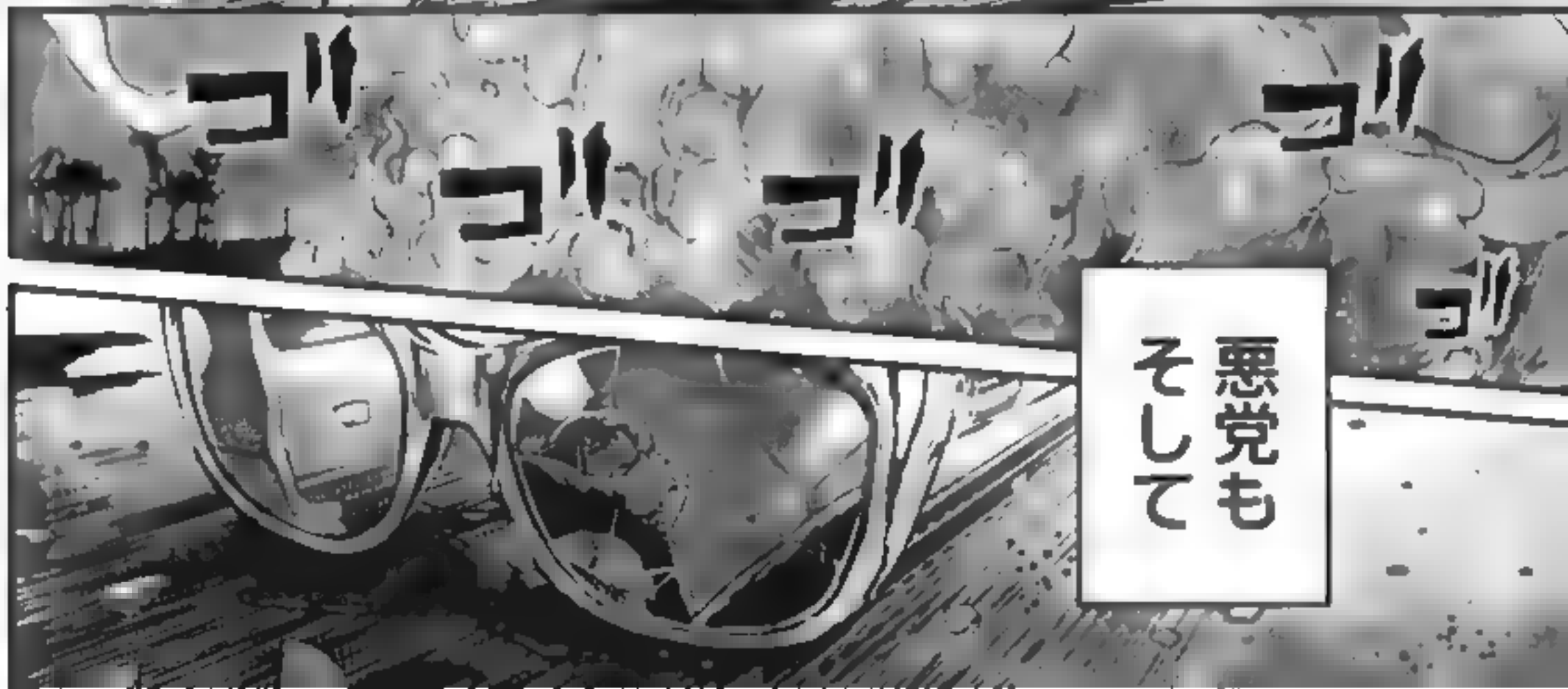
それを

許さないっ!!

とけっ
こらあ!!!







悪党も
そして

私達も

墓は
いらない



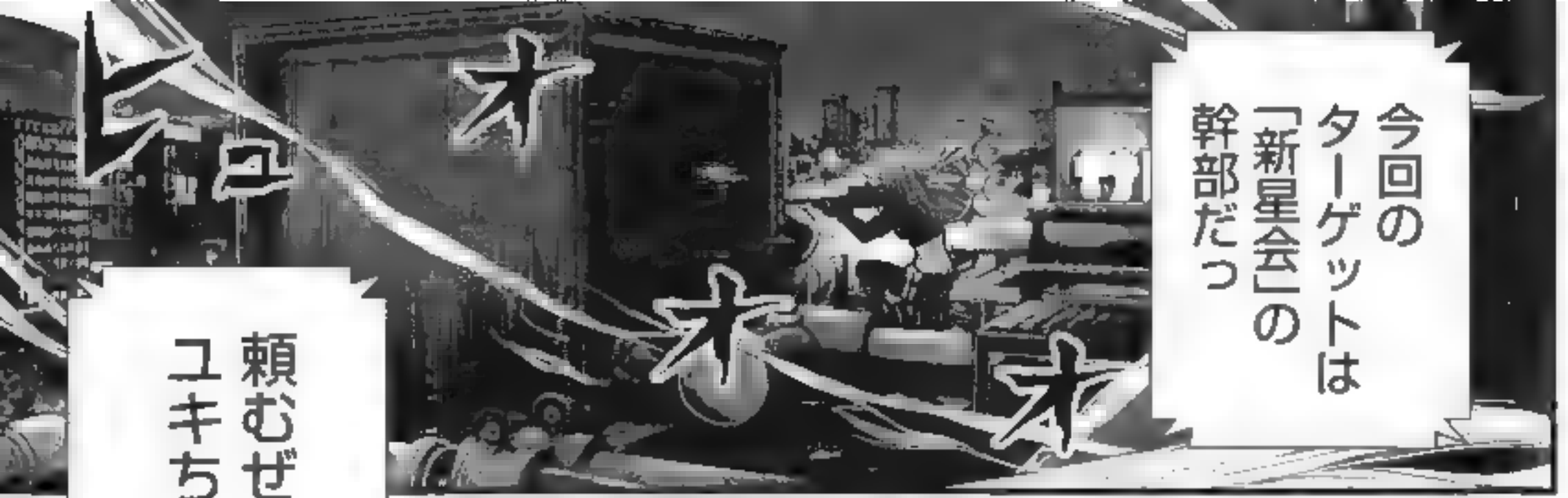


今回は
すまんっ!!



今回の
ターゲットは
「新学生会」の
幹部だっ

頼むぜっ
ユキちゃん



!!

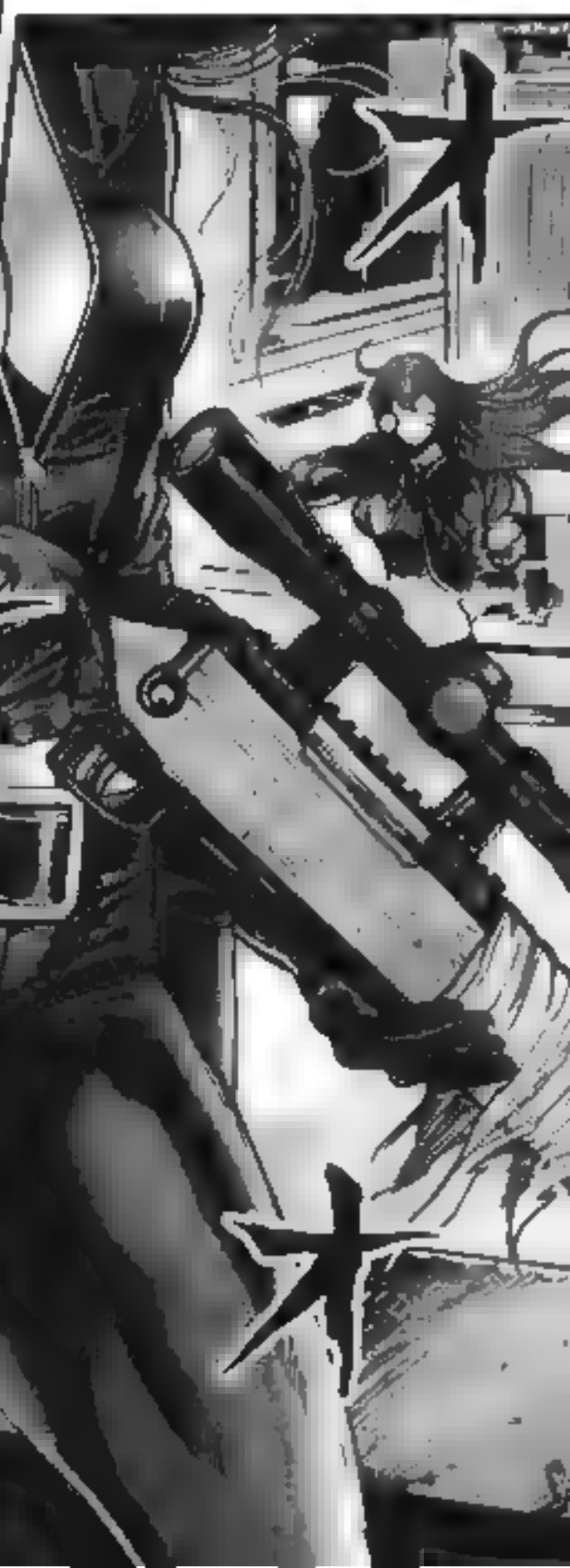




今撃った
ヤツあ
誰だっ!!



報告しろっ
ユキちゃん!!





Shot no.18 と 幻の女



一般人共々
惨殺——全滅に
近いありさまだ



一ヶ月前——
ウチの組織所属の
フアッションヘルスが
襲撃された



ウデは
組織の中でも
トップクラス

確実に
ターゲットを
地獄に送る




殺ったのは
マフィアの支店
「新星会」
その残虐性は
ハンパねえ




昨日のターゲットを
仕留めたのはヘルス
唯一の生き残りで——

今や幽霊と
ゴースト
ウワサされている
ヤツだ




ヘルスナイパー
かんさき
神沙季レイ
現在行方不明

仲間の仇討ちの為
行動を開始—
ってどこか？



だろっ？
果心のオヤジ



ユキ
4番だ—



これは
組織から直々の
任務だっ

マフィアの支店
「新星会」を
壊滅せよっ!!



今回の一件
——裏で何か
あるわね




マフィアは徐々に
力を付け 勢力を
拡大しつつある



我々も
本腰を入れる
時が来た

今までの
ヤクザとは
勝手が違うぞっ



「新星会」
会長の
山岸幹司

我々組織の者でも
惨殺する
強敵だっ!!

ヘルスナイパーの
件は今忘れ
この大仕事に
集中しろっ

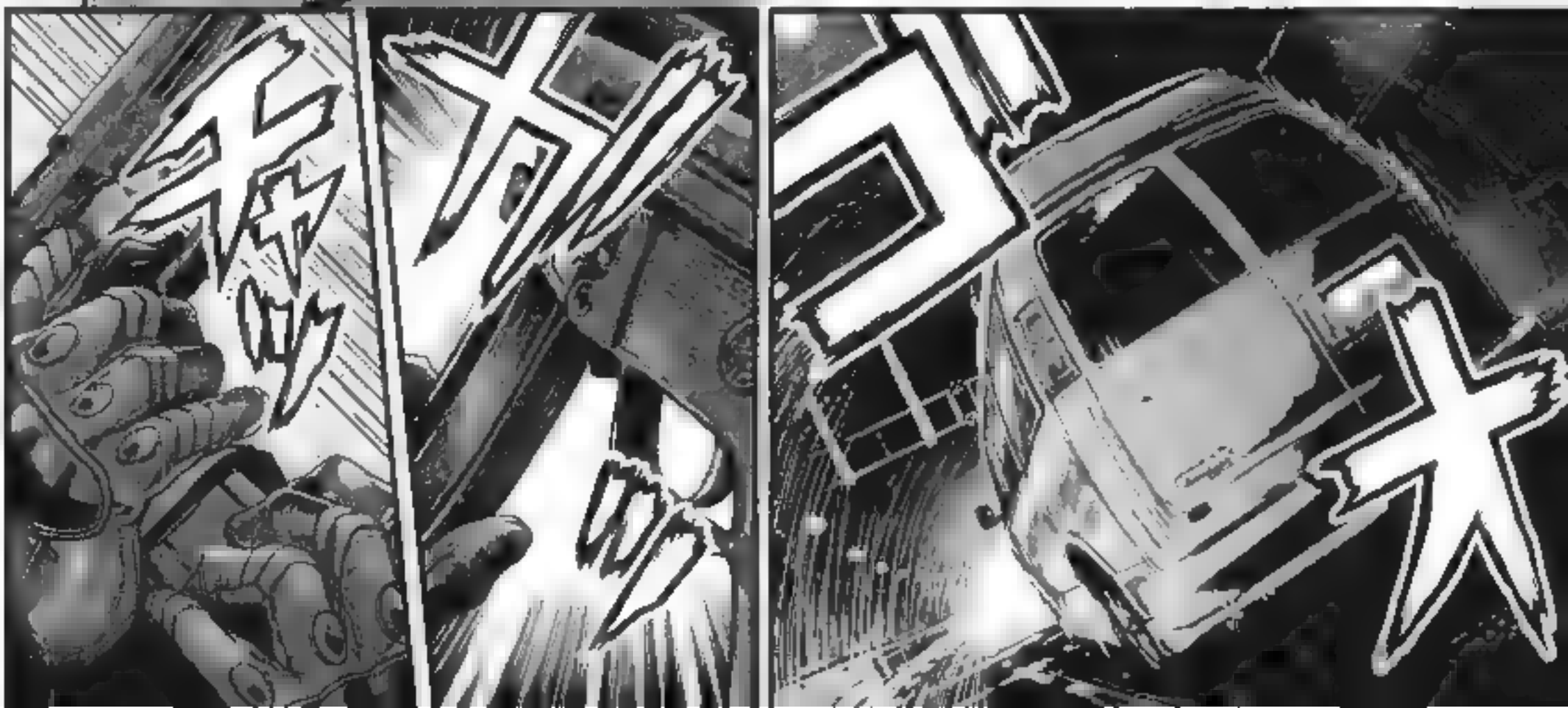


苦戦は
必至だろう――

しかし
お前達ならば
成し遂げられる!!

オレを信じ

任務を遂行せよ!!





いい機会
じゃない
運動不足は
身体に毒よ



まったくオレ達まで
参戦とはよ
オヤジも酷な事
言いやがるぜっ



それだけ
おこと
大事なのは
間違いない



憶測は
そこまでよっ
私達は任務を
遂行するのみ!!



これも
ワナじゃ



しかし
解せねえ—
組織の情報
どこで漏れた?

公平っ!!



ヤツらが
向かっている
そうだな――



よし
わかったっ



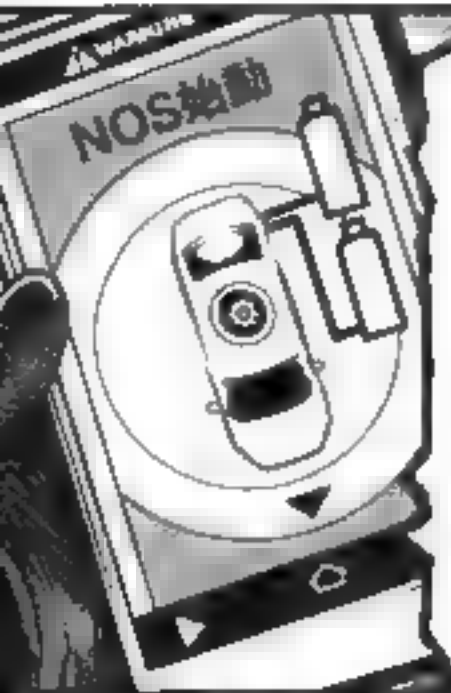
パーティーの
準備だっ!!

同志諸君っ!!





丁重に
もてなせ!!



さあっ
シヨータムだ!!



テデイ
派手に
いくぜえく!



突っ込んで
くるぞお!!

撃て
殺せえ!!!

おいっ
無人だぞ
!!





ブツ殺せ
っ!!!



ザコは
任せろっ!!

ユキちゃんは
山岸を
狙えっ!!

了解っ!!



ここは
通すなっ!!
撃て
撃てえっ!!!



だがっ—

よくぞ一人で
ここまで来よう
とはねえっ




お見事っ!!




我々を
甘く見ていた
ようだなっ

ピンサロ
スナイパーっ!!




派手なお出迎え
痛みいるわっ

まるで私達が
来る事を
知ってたかの
ようね――



我が同志は
いたる所に
潜伏して
いるのだよ

君達の
組織
にも
ねえ!!



残念だったな
ドブネズミ!!

死ねえっ
!!!!



なにっ!?



ヘルスナイパー

神沙季レイ

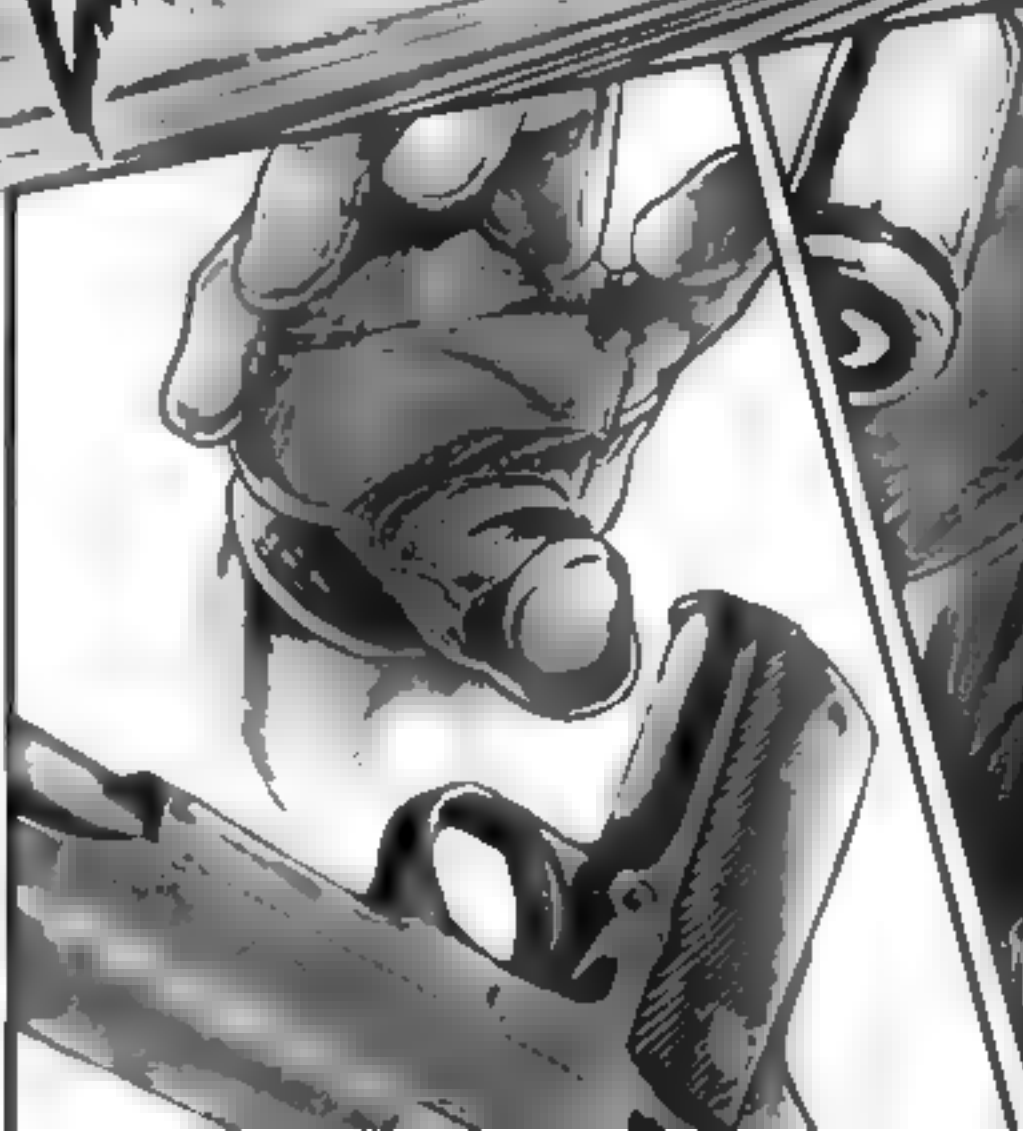


山岸幹司

死んで
もらいます



殺せ 殺せ
えっ
!!!





ま待てっ
どうだ
手を組まんか！

その腕があれば
この国を——いや
世界をつ

世界を

手に入れられるっ！！

以前
お会いした
かしら——

確か——
生まれる前に
一度

物覚えが
いいのね

階堂ユキ——


一つ忠告
しておくわ

幻の女／完


今の
組織には

気をつける事ね






ヘルスナイパー
神沙季レイ——
ヤツは組織を
無断で抜けた
一匹狼——




新星会潰しに
加勢したが
その目的は
一切不明




ヤツは
敵か？

それとも
味方か



どう思うよ
ユキちゃん

彼女は組織の
何かを
知ってしまった
そして——



オイオイ
こんな時間に
誰だ？





Shot no.19 あさみの知く

組織上層部
C地区担当

担当エリア外の
私達に
何の
御用かしら？

ユキ——
心して聞いて
くれ

若林省三
班長——

私の元部下
ヘルスナイパー
神沙季レイ

組織から逃亡
——そして今
暴走を
はじめているっ!!



お話を――

一瞬の隙を突かれ
新星会にア^{ヘル}ジトを
襲撃され
部下を失った

聞かせて
いただきます

全責任は
私にある――



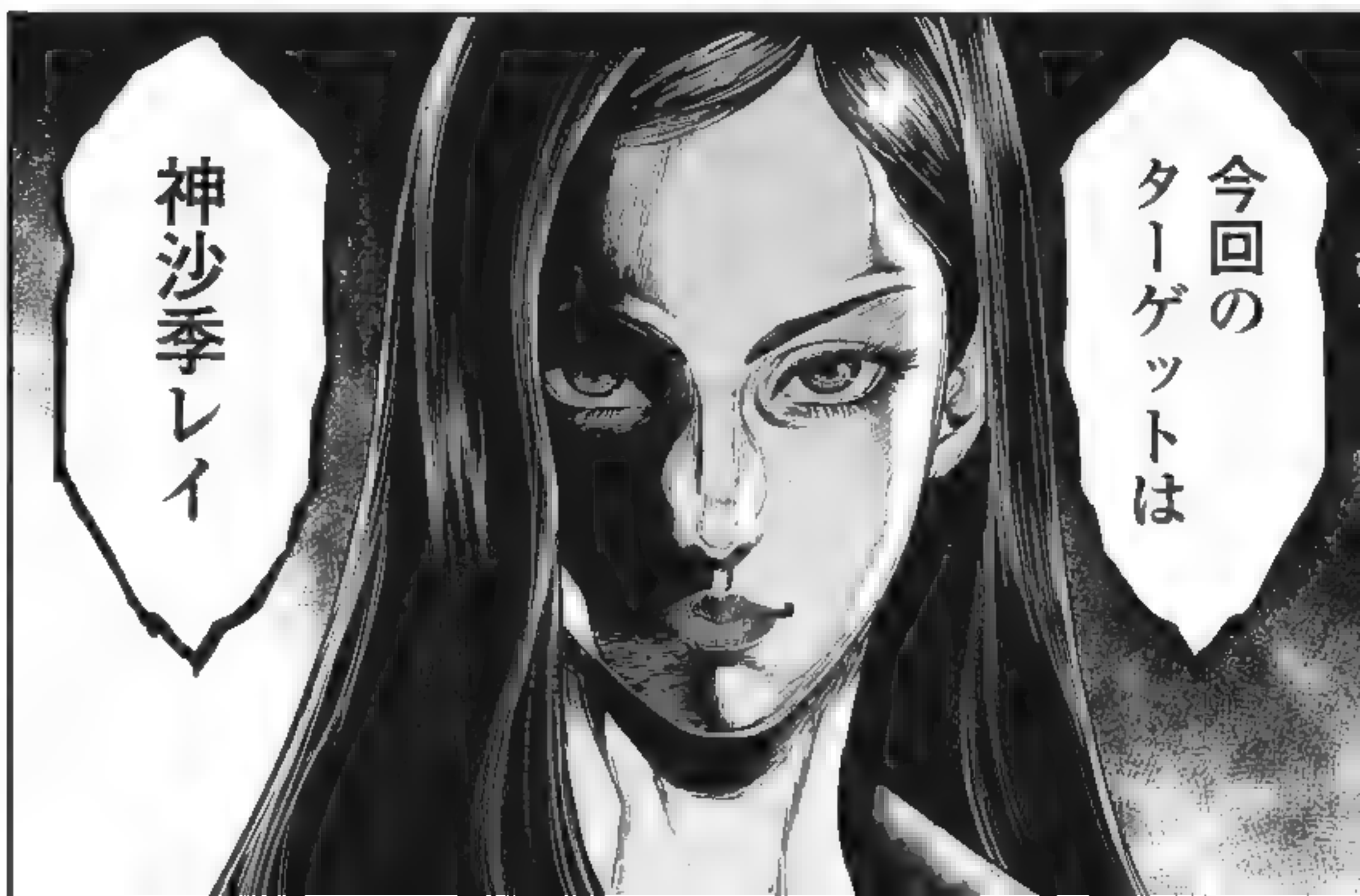
生き残った
レイの処分を
組織で協議
——しかし



単独行動を
開始してしまった



はな
謹慎中の身で
ありながら
それを無視し
逃亡——



今回の
ターゲットは

神沙季レイ





どうも
解せねえぜ
若林省三班長

任務は
オヤジから
——つてのが
スジじゃあねえ
のか？



のつて
みるか——

ユキちゃんを
信じるぜ——

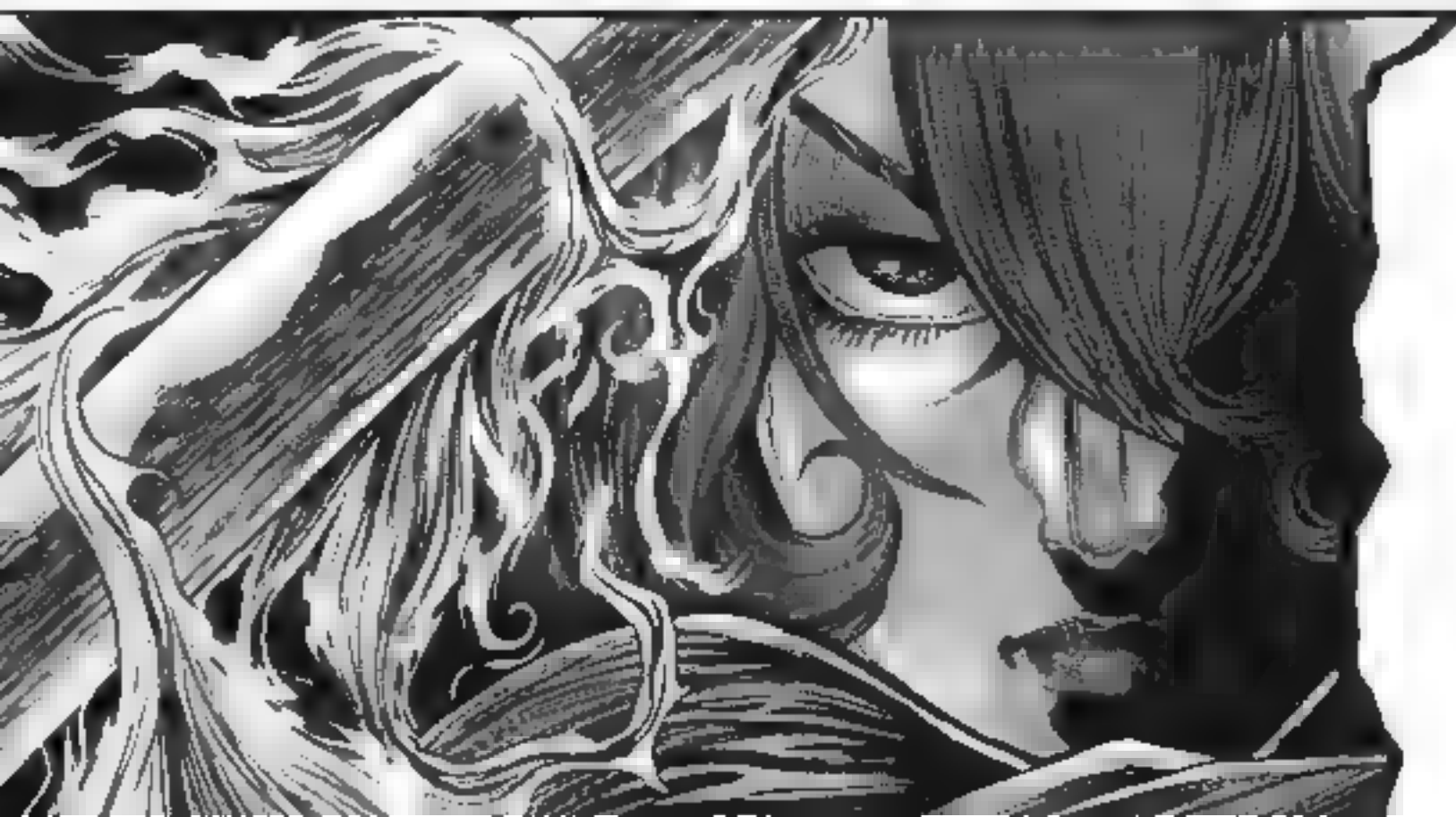
神沙季レイ

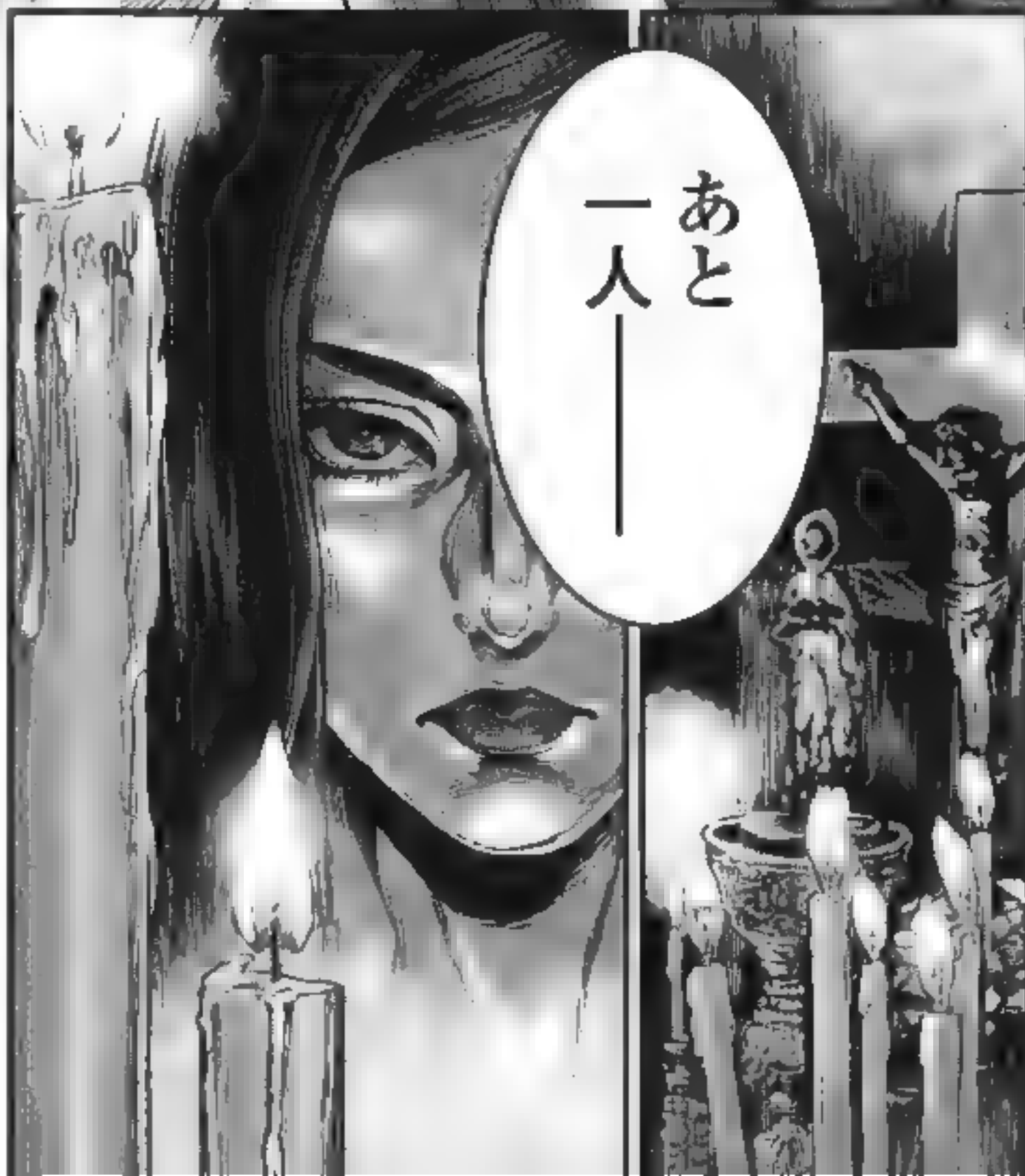


その悪しき
邪気を――



断つつ!!







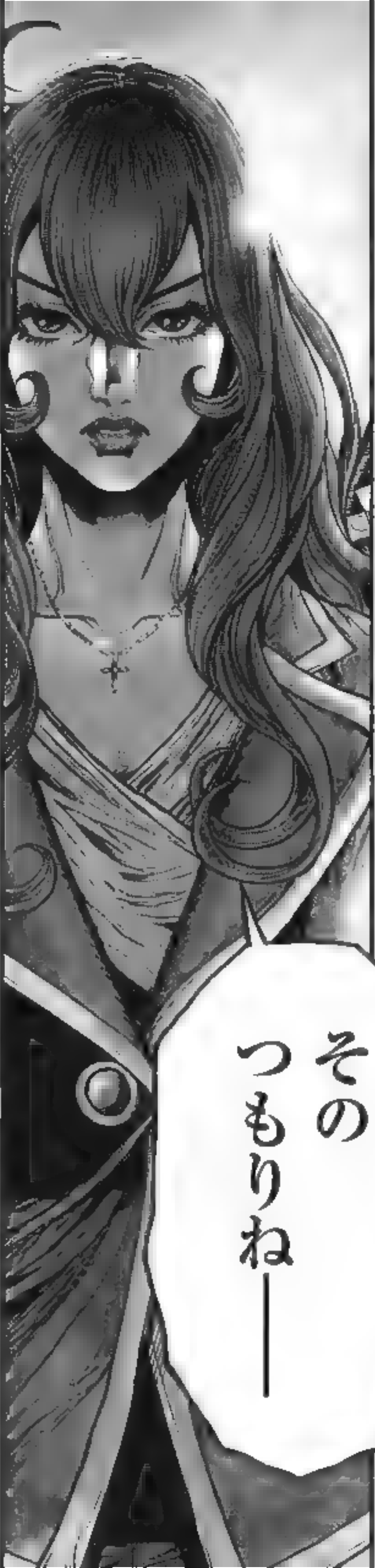
そして――



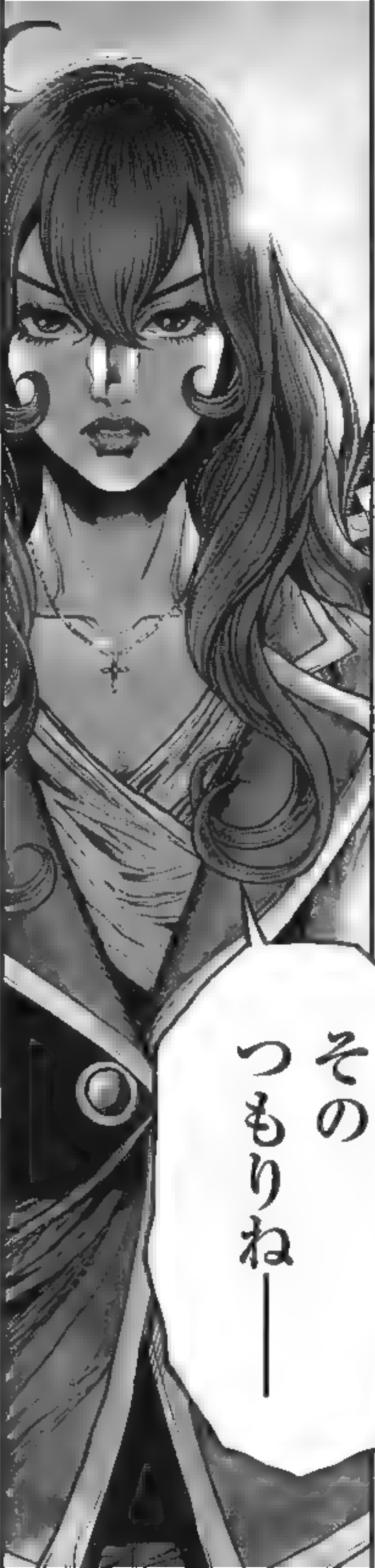
あと一人を
処分すれば――



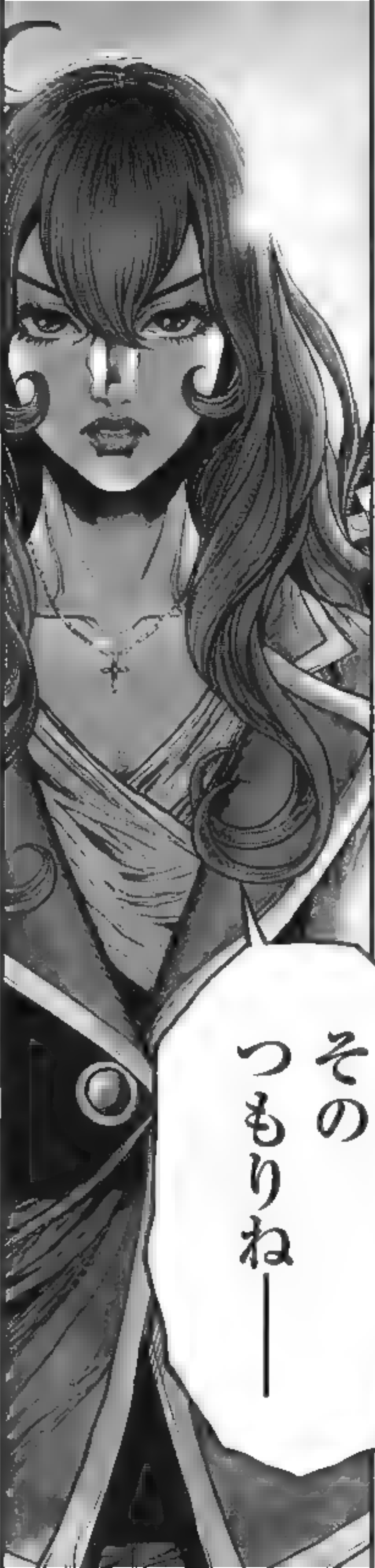
目的を
達成できる



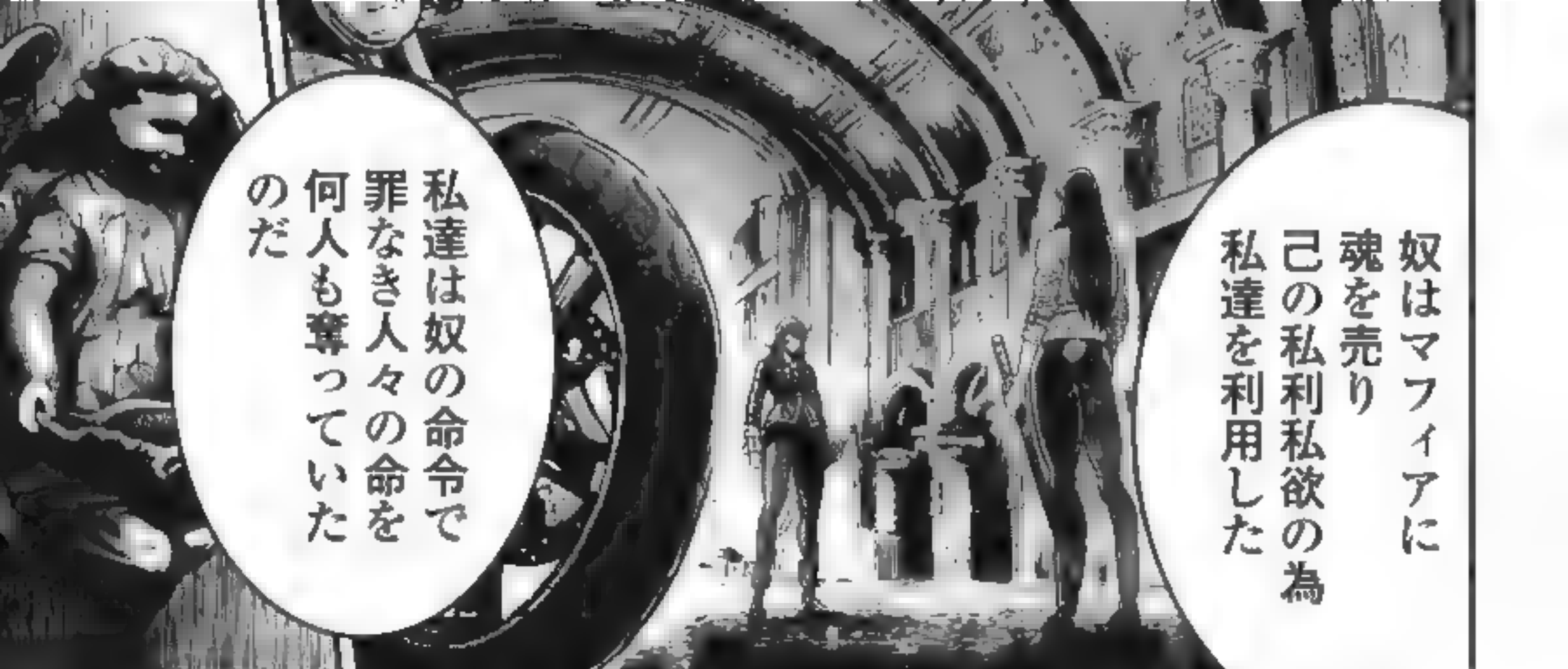
そして
自らの命を絶つ



その
つもりね――




あの男に
依頼されて来た
ようだな




奴はマフィアに
魂を売り
己の私利私欲の為
私達を利用した

私達は奴の命令で
罪なき人々の命を
何人も奪っていた
のだ



若林省三
私はあの悪魔を

許さない
っ!!



奴の
息のかかった者は
全員処分するっ!!

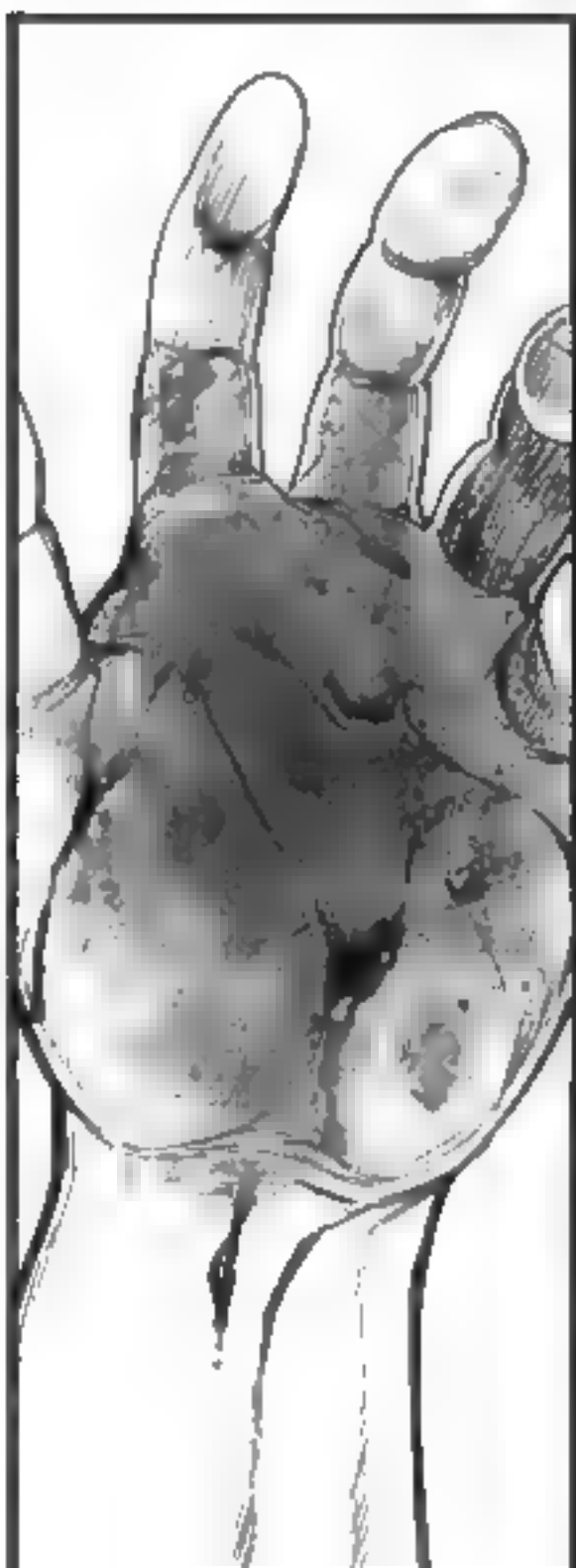
その為ならば
組織をも
逆らおうっ!!!





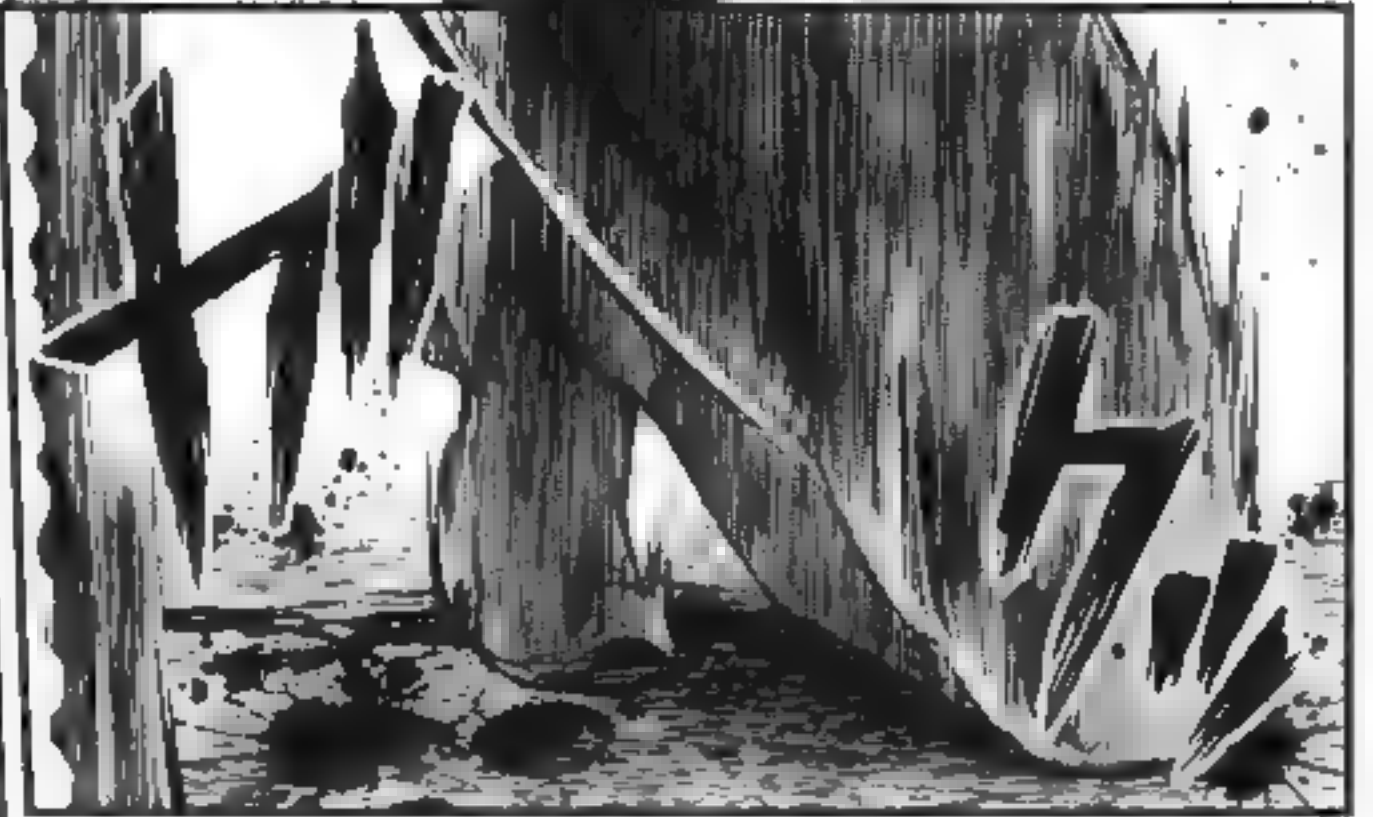


くっ
!!



とどめだっ
階堂ユキ!!






バッ
バカな
.....




レイ—
あなたは己を
見失っている




あなたの
すべき事は
復讐ではない



弱きを救い



それが私達




街の涙
背負って
悪を討つ



ピンサロスナイパー
そして



ヘルスナイパー

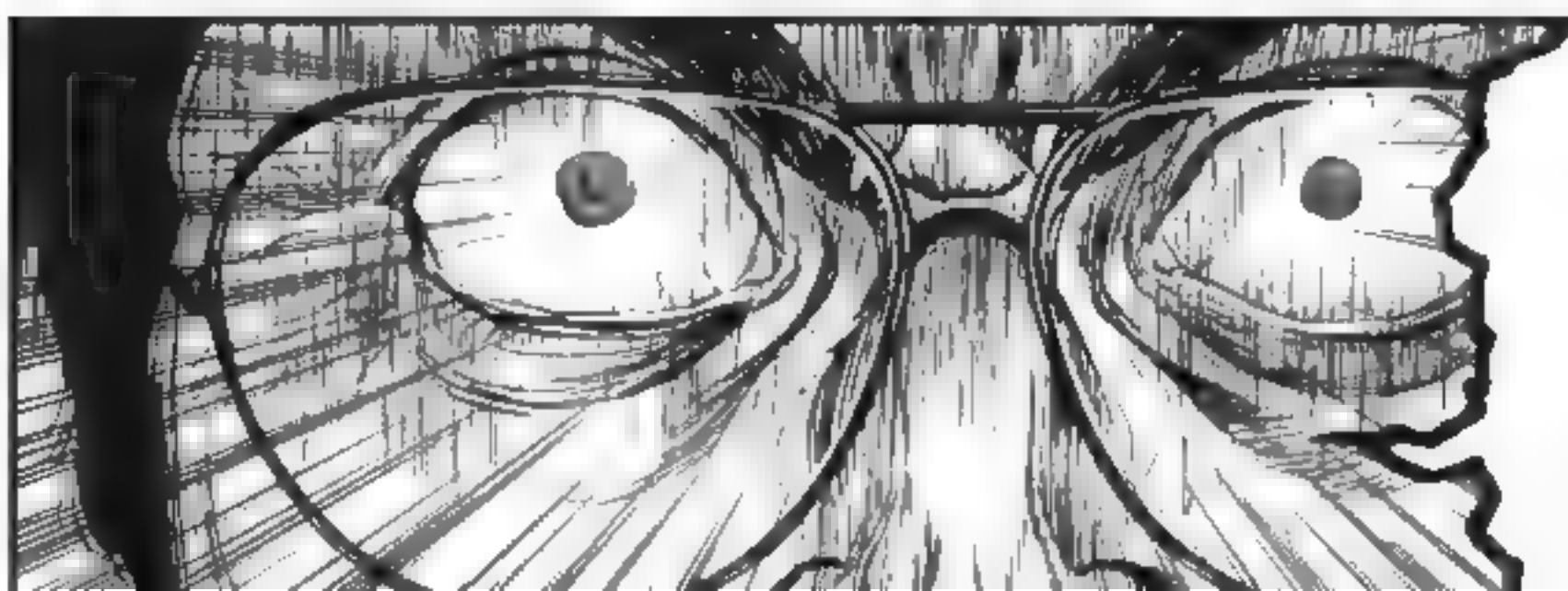


死ぬには
まだ早すぎる
わー



負けたわ

階堂ユキ

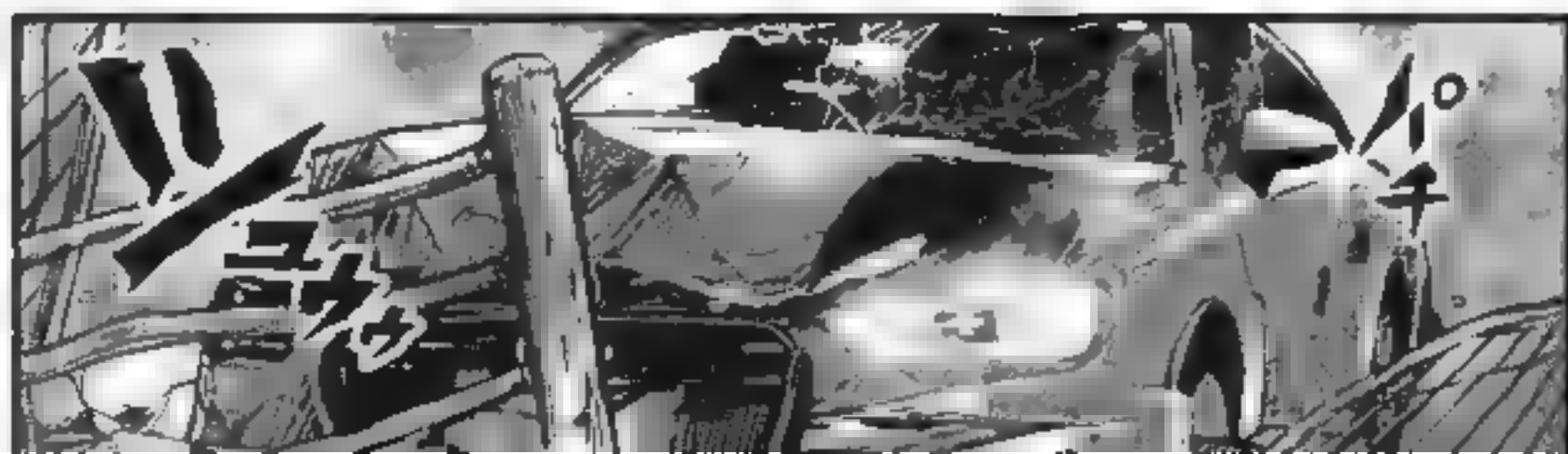




よい旅を



若林省三



オヤジっ
後始末に来たぜ！

でも
オヤジのことは
ユキちゃんも
ボスを信用しろ
っうからよ
信じてたぜっ！

裏切った日にや
ユキちゃんが
オヤジをズドン
だぜえっ！

フー

バカやろう



ひろと...



助けて



お姉ちゃんっ!!

ひろとおおっ!!!



お姉ちゃん

安全性

Shot no.20 永遠のうたたね





街の再開発と
称して風俗店が
ガンガン
排除されとる
……



社長っ
どうしたんスカ
ため息ついて



はああ……



ソープは
男の楽園
なんや…

ドゥ
ドゥ
ドゥ

社長っ!!
外まで聞こえるん
ですけど!!
それ女子の前で
する話っ!?

どやあ…



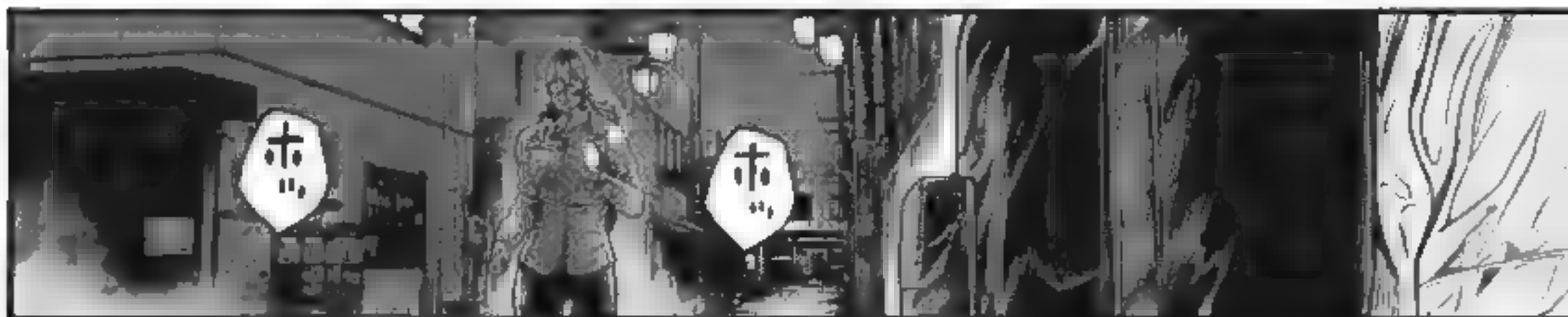
ワシの大好きな
ソープ店が
無くなつてまうん
やああ!!!

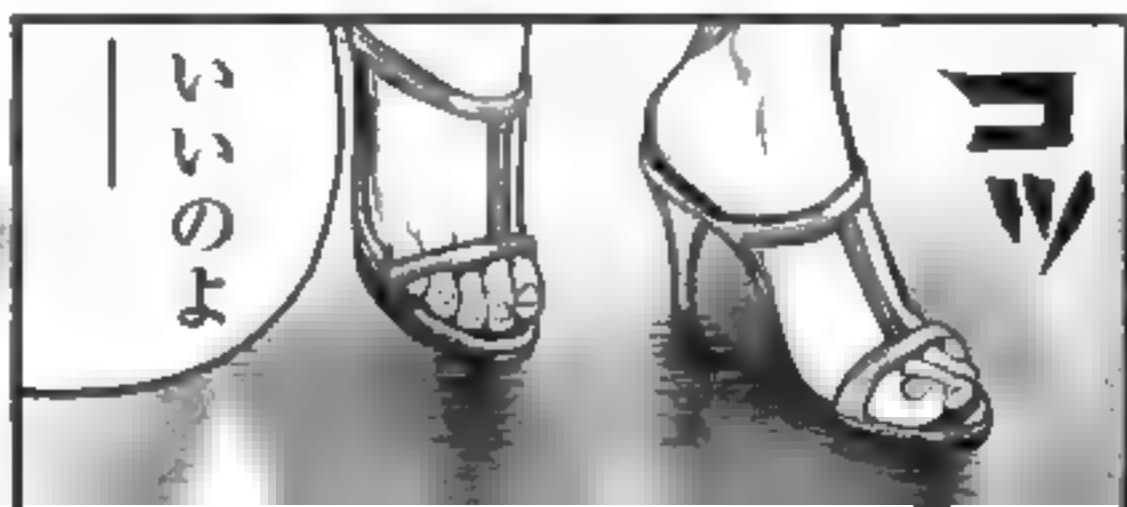


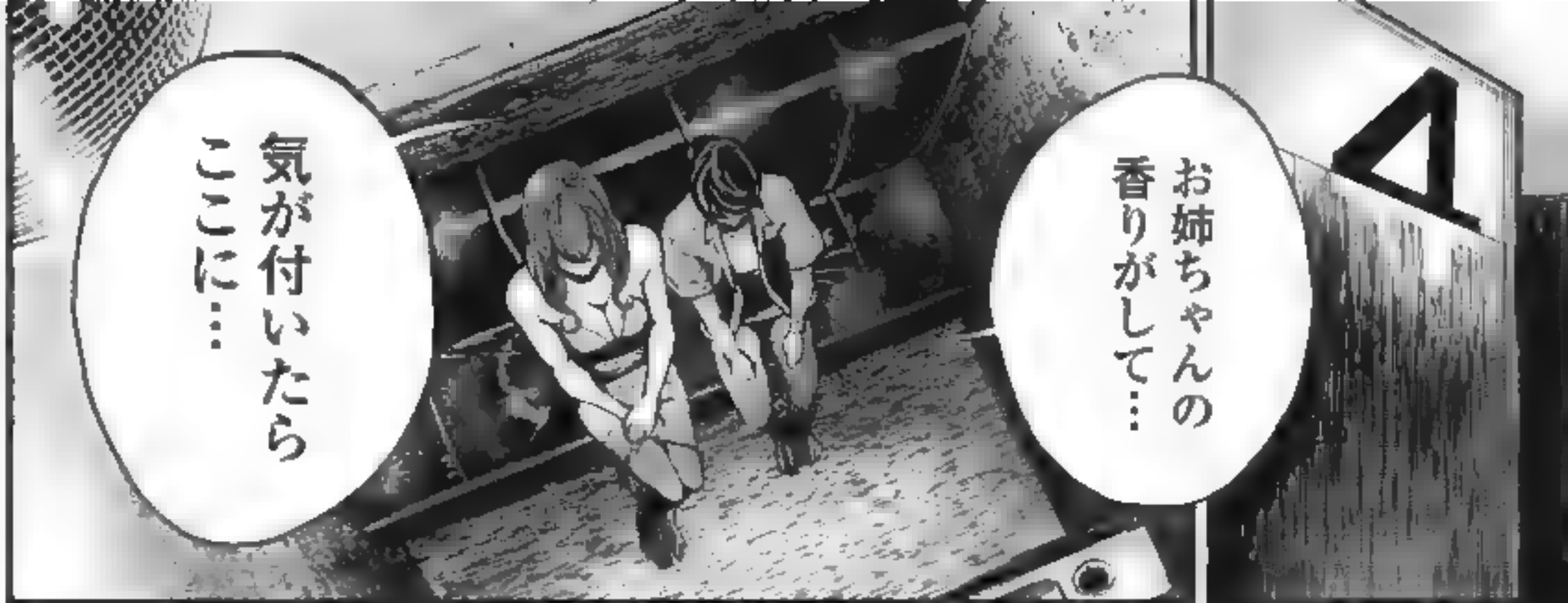
めぐううっ!!
これは一大事
なんやぞお!!

階堂ちゃんも
なんか言つて
やつて!!

は…はあ

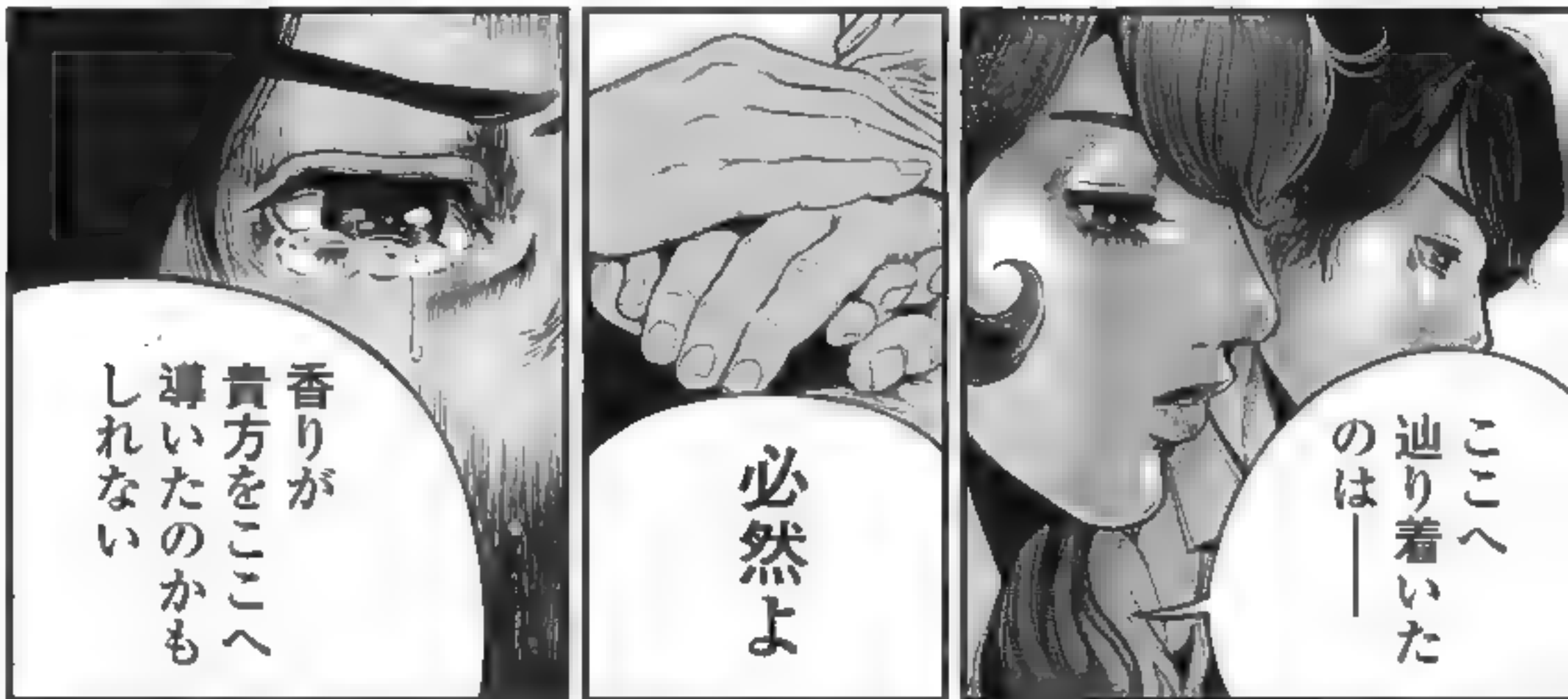






お姉ちゃんの
香りがして…

気が付いたら
ここに…



ここへ
辿り着いた
のは—

必然よ

香りが
貴方をここへ
導いたのかも
しれない



お話を—

聞かせて
いただきます

僕は
桜田ひろと
大学生です

両親を幼い頃
事故で亡くし

姉が僕を
養ってくれました


この街の
クラブで必死に
働いて――

僕を大学まで
行かせてくれた
大切な姉です


あゝ

はあ

ピクッ




動んでいた店が
立退きを迫られ
姉と店の人々は抵抗
していました




ほどなくして
謎のガス爆発！
幸い姉は一命を
取り留めました

意識が
戻る可能性は
低いと…



最近
毎日のように
夢を見るんです



お姉ちゃんが
炎に包まれ



助けてって

助けてっ



そんな気がして
ならないんだっ



僕に何かを
訴えようと
している――



その真意を僕は

知

知
り
た
い

っ

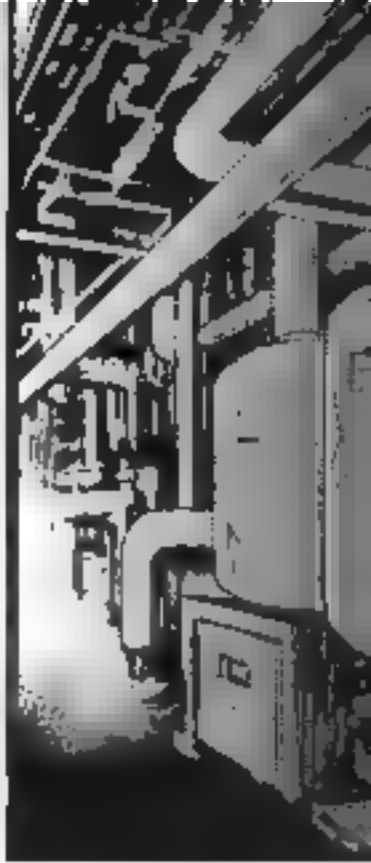


桜田リカ子
ソープ嬢
弟には言いづら
かったのかもな…

りか



依頼人は
「クラブで
働いてた」
と言ってたが



だがよ
仕事は真面目
客にも店にも
皆から
愛されてた

オレも
評判は
耳にして
たぜ



風俗街浄化と
称してよ



この爆発だが
人為的に行われた
事が分かった




数か月前の
大規模な
ガス爆発

それに巻き込まれ
意識不明の重体




全てを
裏で操る

黒幕




区議会のドン
次期都知事候補


黒崎俊矢



涼しい顔して
えげつねえ事
しやがるぜ



反対派は
全て謎の失踪



風俗街はまるで
ゴミ溜めにしか
見えないようね

昔――

弟のように
可愛がってた
子がいた

その子の家族は
マフィアに惨殺された
私は何も出来なかった

その時に誓った
強くなろうと――

ユキちゃん

あの小僧に
情でも
移ったか？

フ――

ただの
思い出話
よ……



よし
そのまま
進行しろ

はむかう者は
いつも通りだ
駆除して構わんよ

小賢しい害虫共め…
ゴミ溜めを美しく
しようと言うのだぞ

私に反対する者は
許せんっ!!

徹底的に
浄化してやるの!!



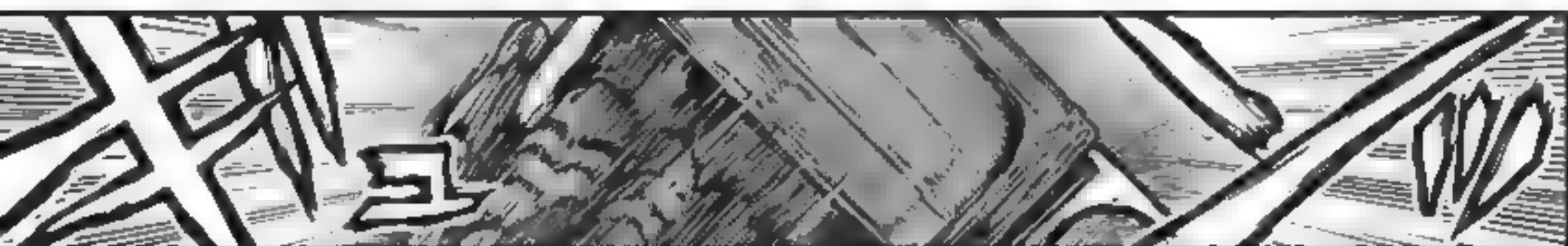
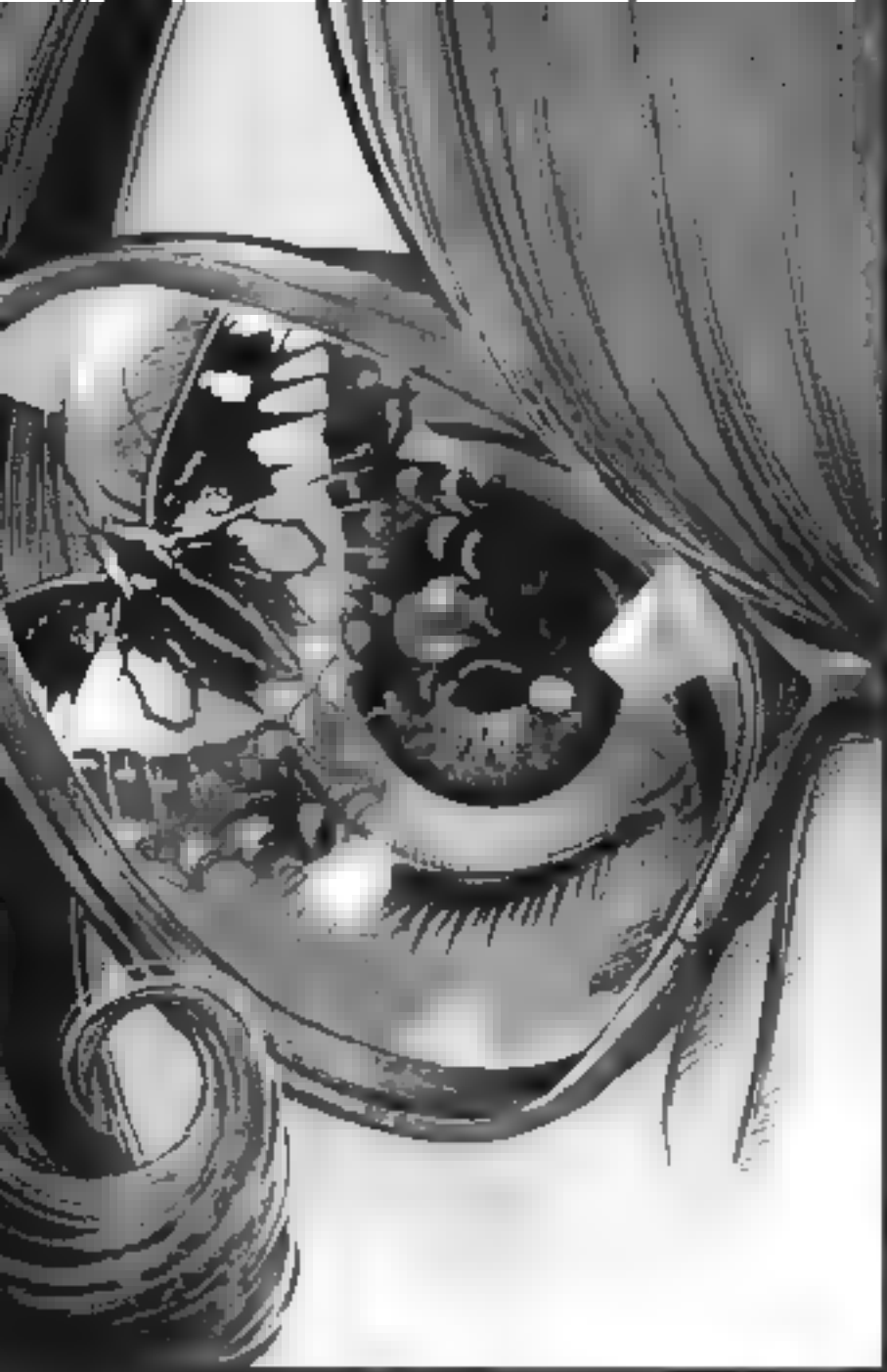
ユキいい位置だ
準備はいいか？


OK！

頼むぞっ！！

街が――


泣いっしょ





弱者の
叫びが轟き


悪の笑いが
こだまする



街の
涙背負って



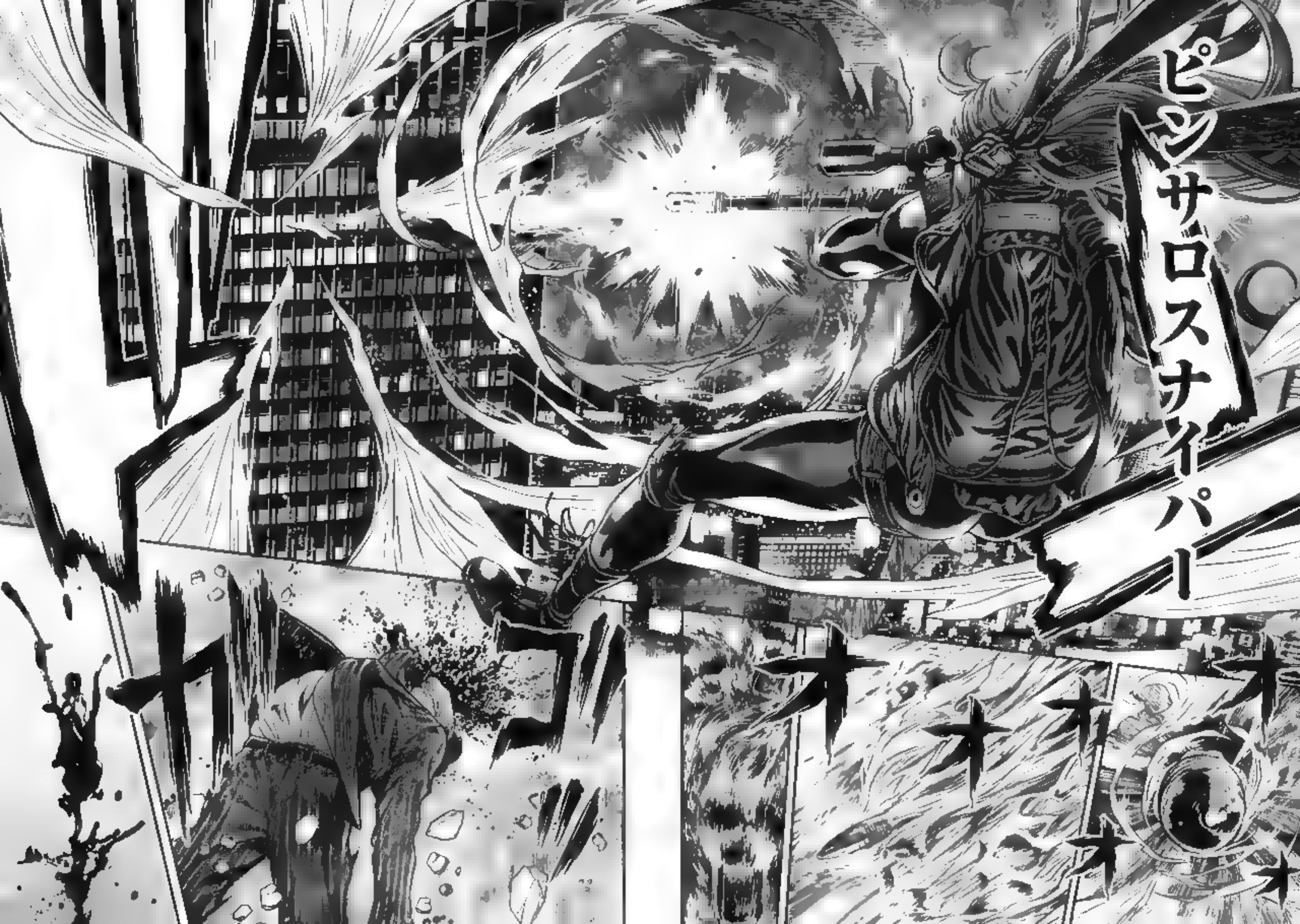
悪を討つ



それが
私達の

組織
—

ピンサロスナイパー

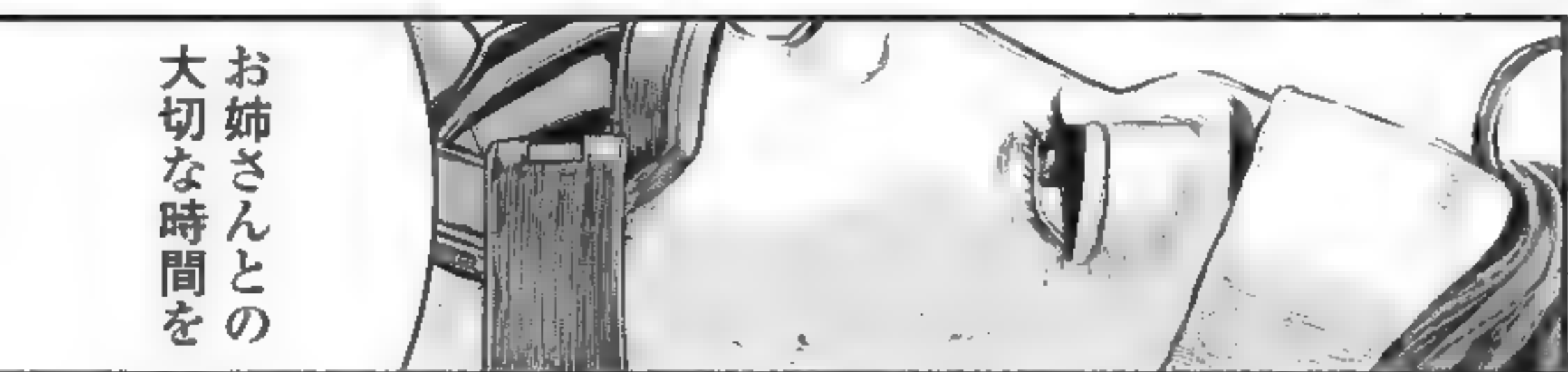


終わったわ

しかし
小僧にはどう
報告する？

大丈夫よ

ユキちゃん
おつかれっ！



きょうだい
姉弟…
家族—


私には
似合わない
わね

違うぜ
ユキちゃん
はよ…

⊕ 永遠のうたたね／完

街の

天使だからよ—



幼い頃
私の両親は死んだ
そして――

私は
組織が秘かに
運営する施設に
入れられ：

そこで
あらゆる
特殊訓練を
受けた

過酷な
日々の中で

大切な存在に
出会った

がら
雅羅

私に笑顔と
希望をくれた

だけど

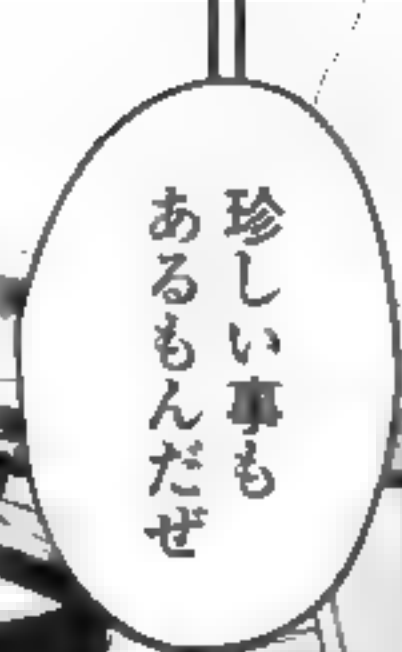
その光は

突然奪われた

Shot no.21 光









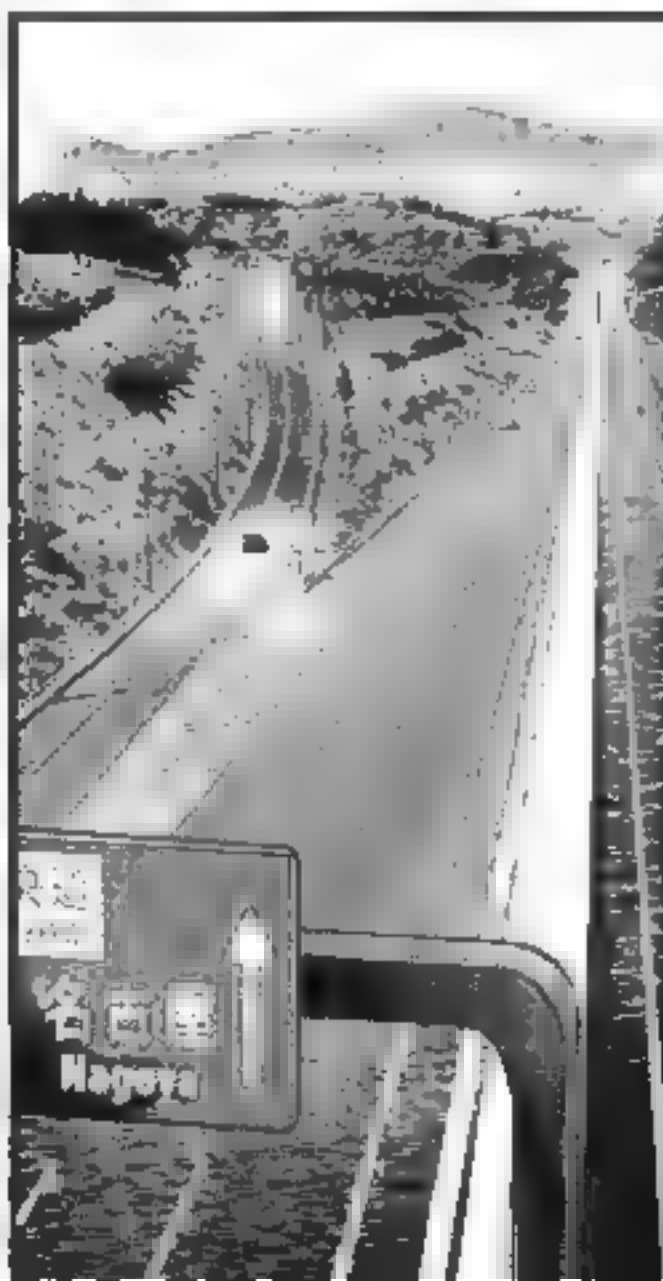
最近：妙に
静かだとは
思わねえか？



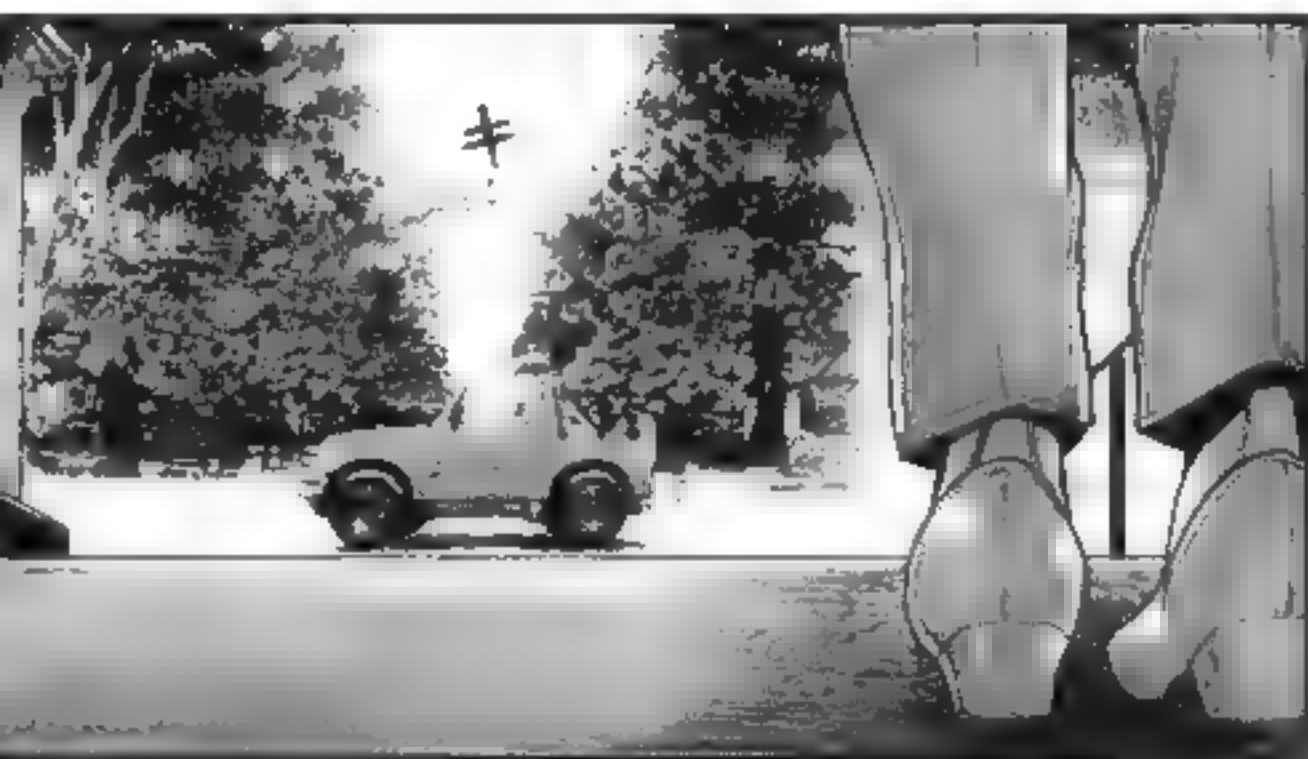
俺達が
暇なのは
良い事だ



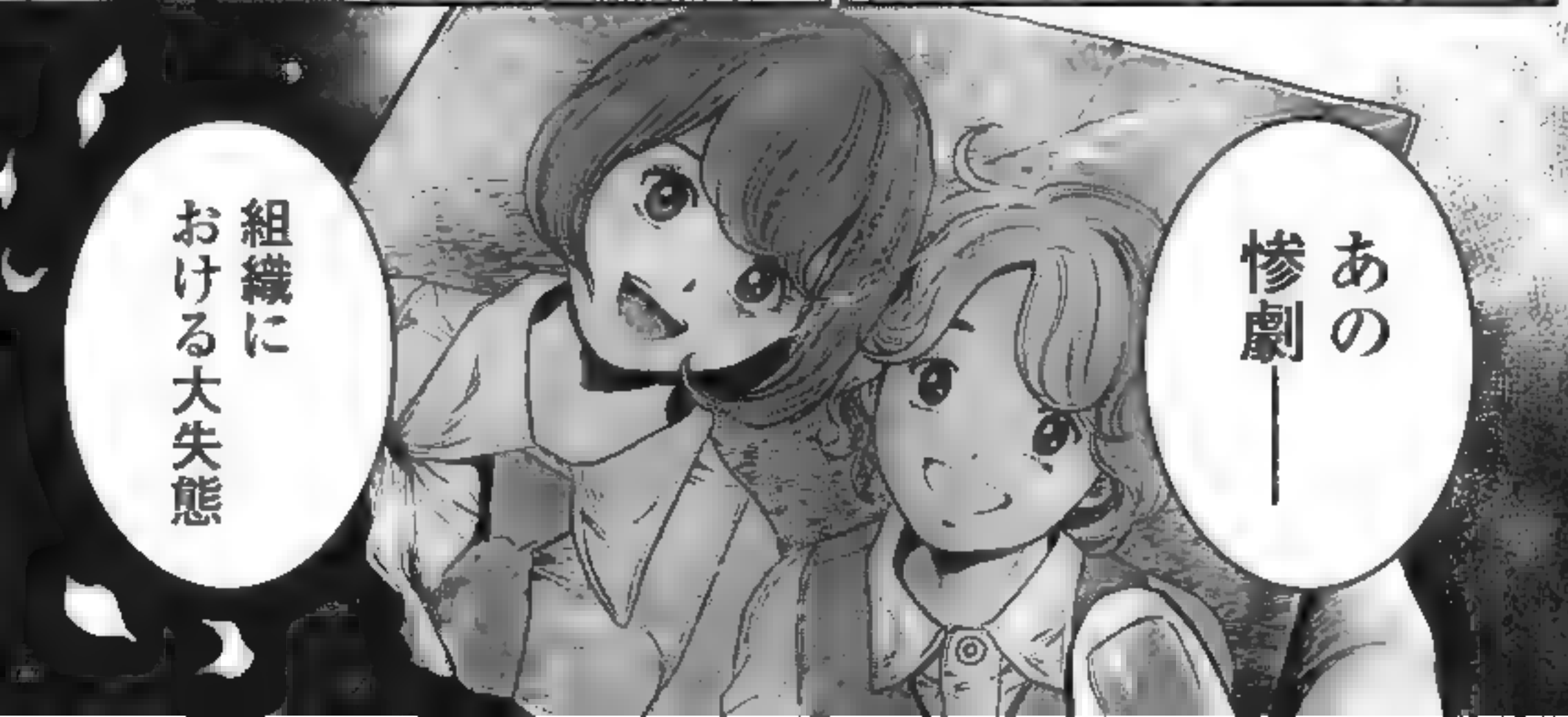
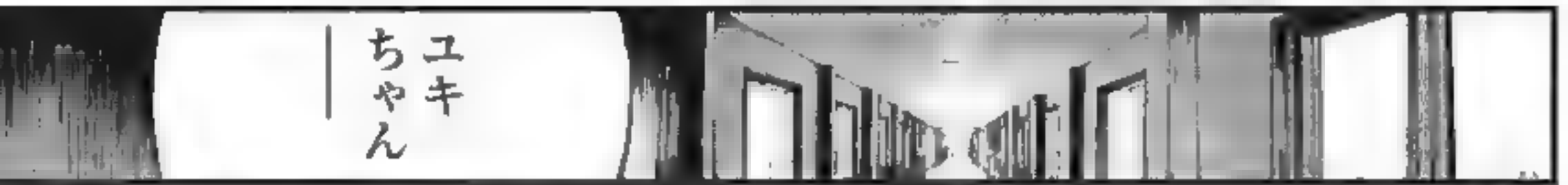
こうして
ゆっくり
最高の一杯を
ただけるしね



ちげえねえや





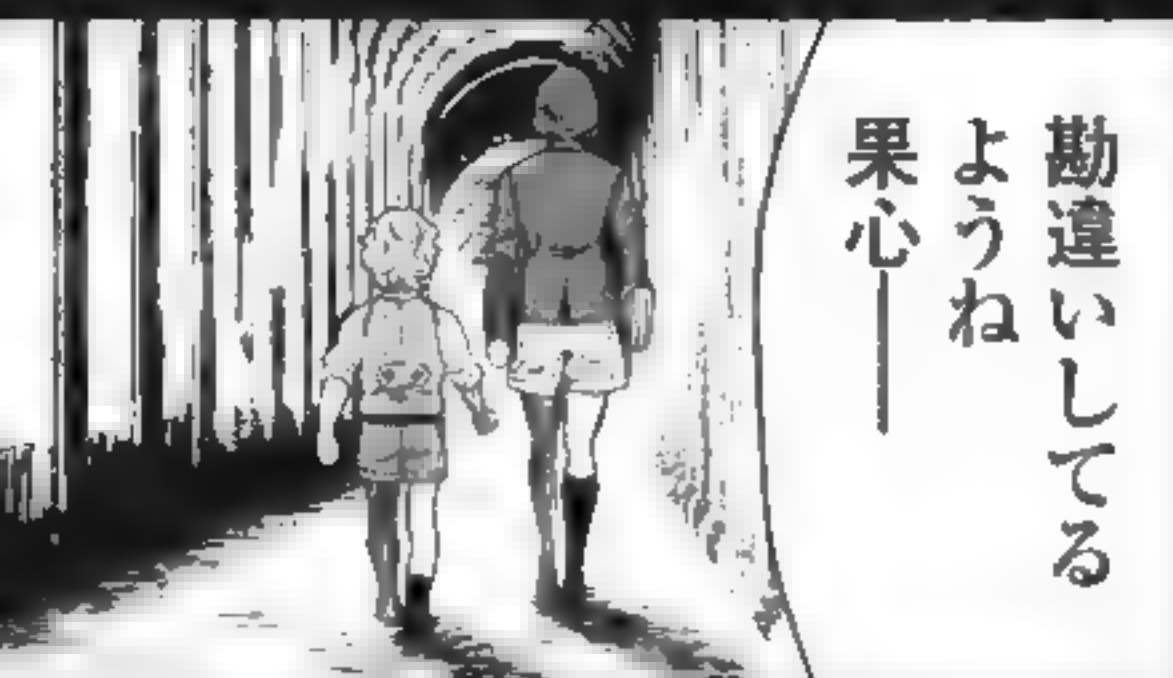


十数年前

始めっ!!



休憩!







お姉ちゃん
笑った！
笑ったあ！！

わっ…
笑ってない！！

笑顔で
いれば

皆…
幸せになる



雅羅が

教えて
くれた



しかし
その幸せな
時間も

長くは
続かなか
った

敵対組織に
よる



施設の
襲撃

雅羅!!
大丈夫ツ!?





走って!!



カチッ



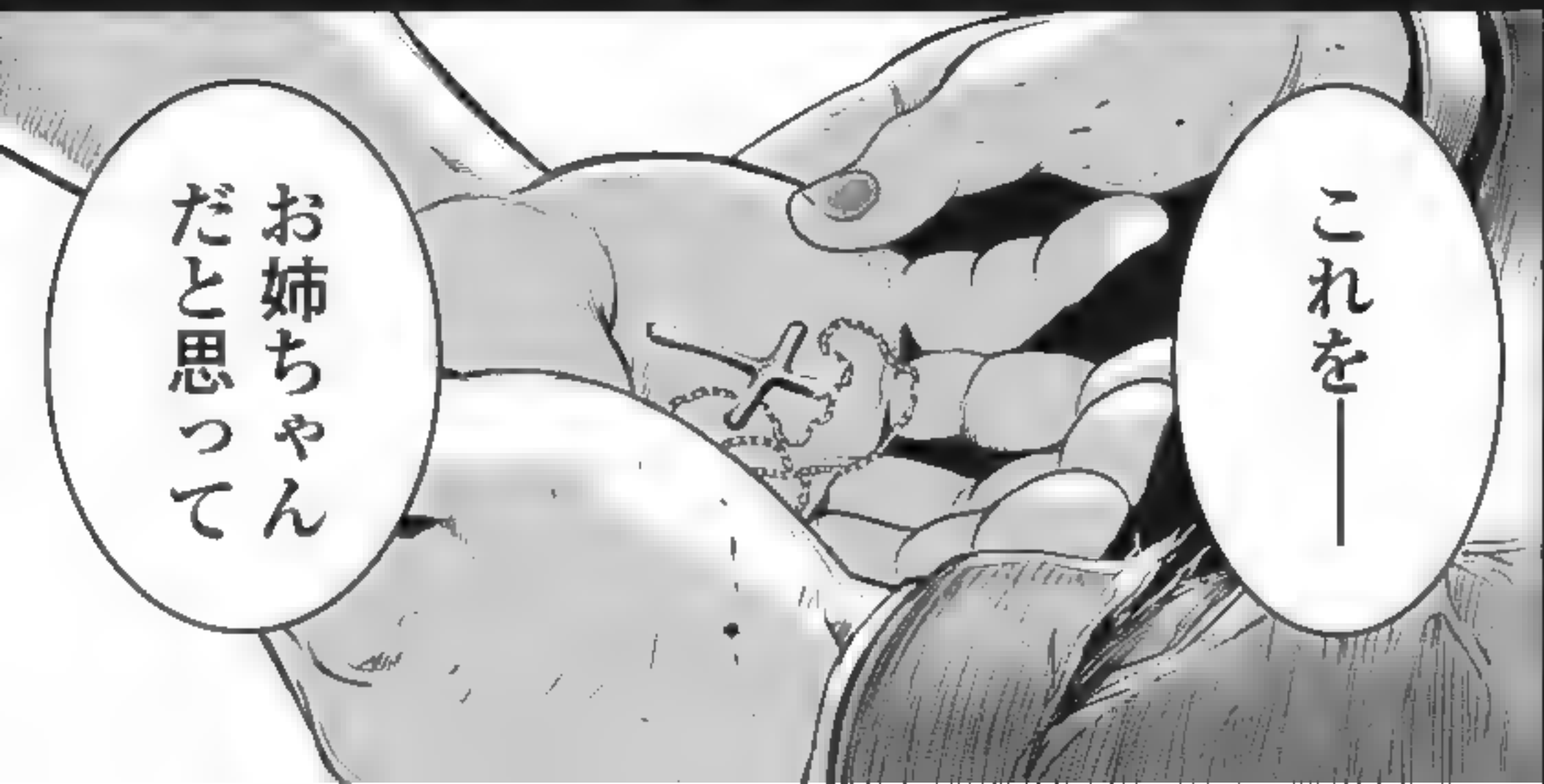
お姉ちゃん
行かないで...



ここに隠れてて！
デディを呼んで
来るからっ




大丈夫
すぐ戻って
くる!!




これを――

お姉ちゃん
だと思っ



それが…
雅羅との
最後の別れと
なった



ここも爆発
するっ!!



雅羅っ!!!



ダメだ!!



イヤァァァ
イヤァァァ


雅羅を
助けな
きゃッ
!!!

あの子を置いて
いかないで!!!

雅羅ああ


あれから

十数年――



あの日から
雅羅を…

一日たりとも
忘れた事はない



あの子は
今も私達を
見守ってくれて
いる――

ここに眠る
俺達の仲間と
共に——だな

あの時：
私を助けてくれて
ありがとうテディ

これも
運命——

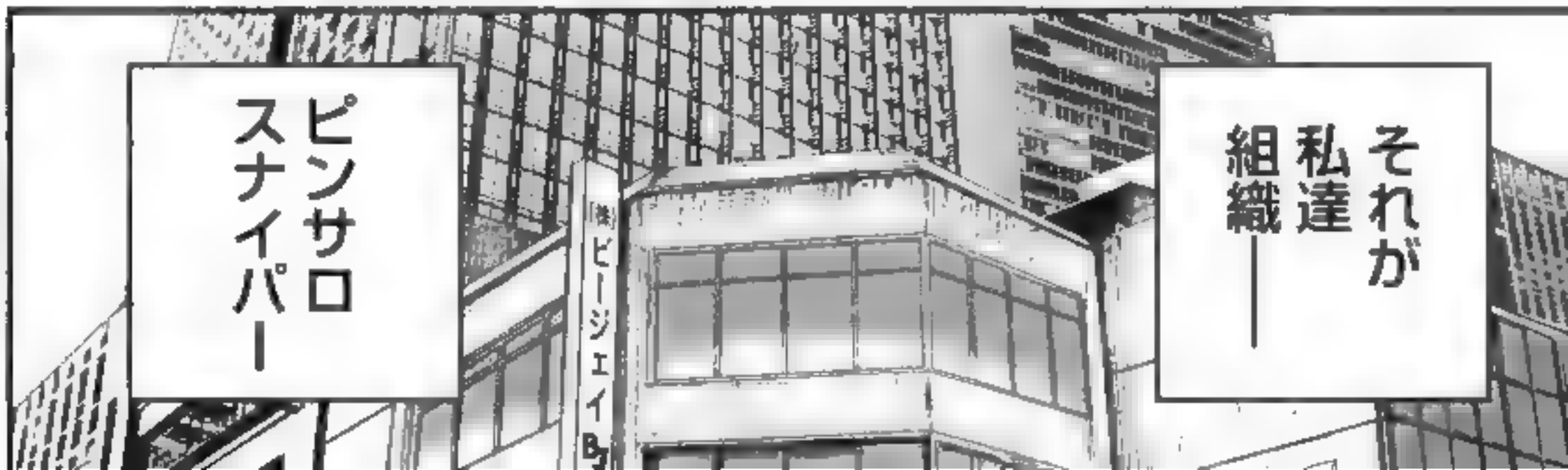
命ある
私達には

成すべき
使命がある

街に涙をもたらす

悪を討つ





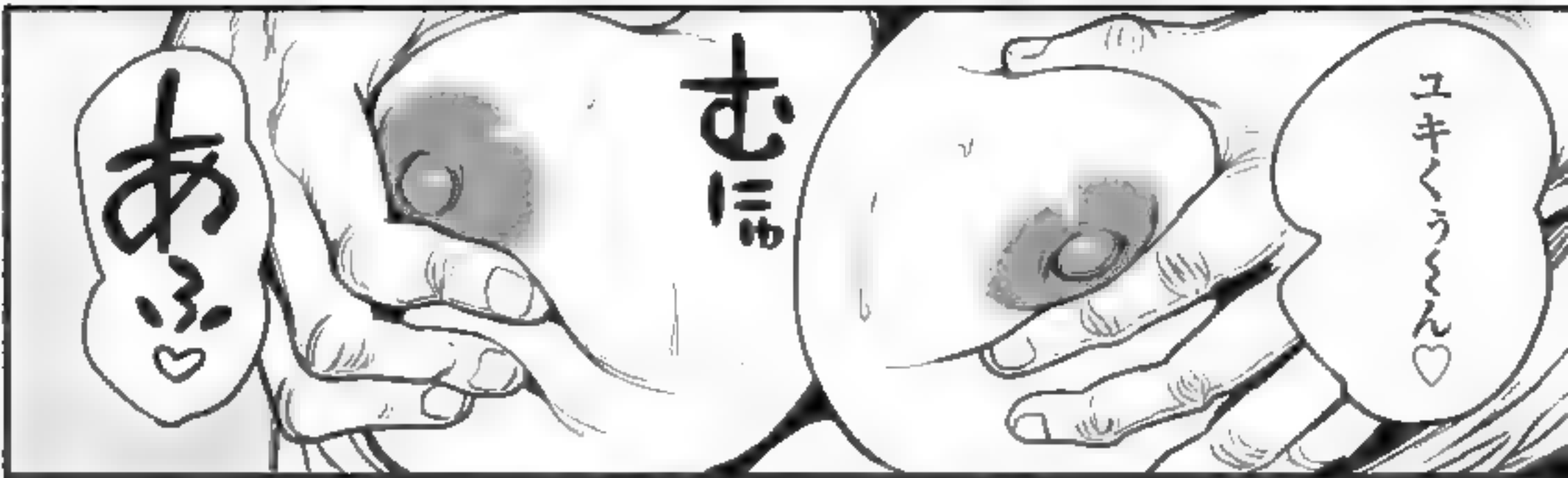


Shot no.22 **オトキヨ-JUNK**



本日
サービスデーだよ
全員集合っ!!

さあくっ
何発でも
発射オーライ!!



ユキくうくん♡

むっ

あふ♡



こんなに
グチヨグチヨじや
ないかあ♡

イヤあんっ
社長♡

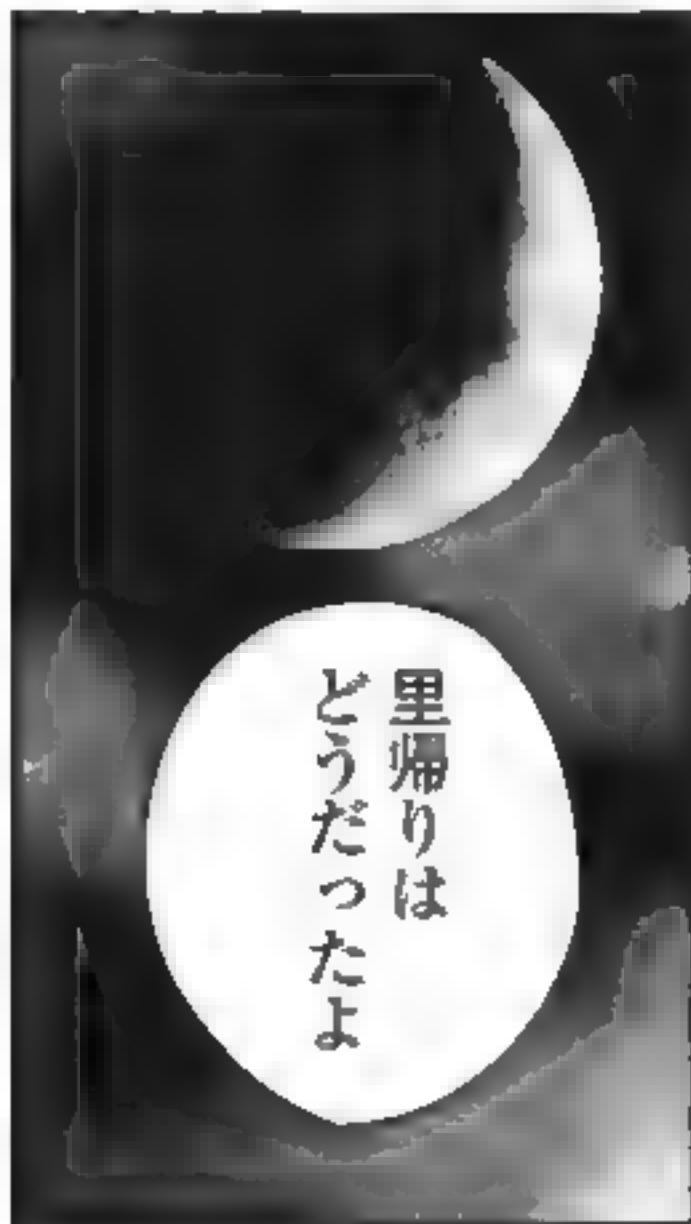
ああん
すごいっ♡


あふ♡

あふ♡


あふ♡







オレは
この街しか
知らねえから



夜の街を見てつと
昔の事を思い出し
ちまう――



オレは
昔――

半グレ集団に
属していた



烈火弾

街で起こる
トラブルを
あらゆる手段で
沈静化させる
自警団――



どんな相手でも
殺さず



弱き者からは
奪わず
そして――



オレ達には
掟があつた



街の人々からも
愛されるオレ達の
リーダー



オレは
その心意気に
惚れた



街の女は
死んでも
守れ

古賀 蘭堂

——しかし



ヤツの裏の顔は
掟とは真逆の

外道だった

ア…
アニキ…

これは
一体――

どういう
事だよっ!!



ヤクを多めに
したせいか
死んじまったよ
ハハハハ



くそが…
これじゃあつ



ようく公平
ピンサロの女は
つまらんなあ



マフィアの
カス共と変わんねえ
だろうがあ!!

公平——

俺はお前の腕を
組織でも随一と
買っている

しかしなあ
その青臭さは
俺の足枷になる
とも思っているな

喜べっ!!

お前に

教育の場を
設けたっ!!

て…
てめえらっ!!



ヒーロー
ぶりやがって
へへへッ

スカしてん
じゃねえぞ
コラッ



俺と一緒に
街の連中の
絶望する顔を
楽しもうじや
ないかつ!!

利口に
なろうや
公平——



金も女も
そしてこの街も
全て俺の物に
する



へっ
くだらねえっ

ヘッドが
出るぜっ!!



やれ
やれ



死ね—

残念だよ



停電ッ!?

何だ!?

ドン

パン

ドン

パン

ドン

パン

ドン

パン






あなたの欲望の
犠牲になった



女達の

亡霊



クン
がああ
あつ!!



ハス



てめえ…
つぎけんじや
ねえぞ



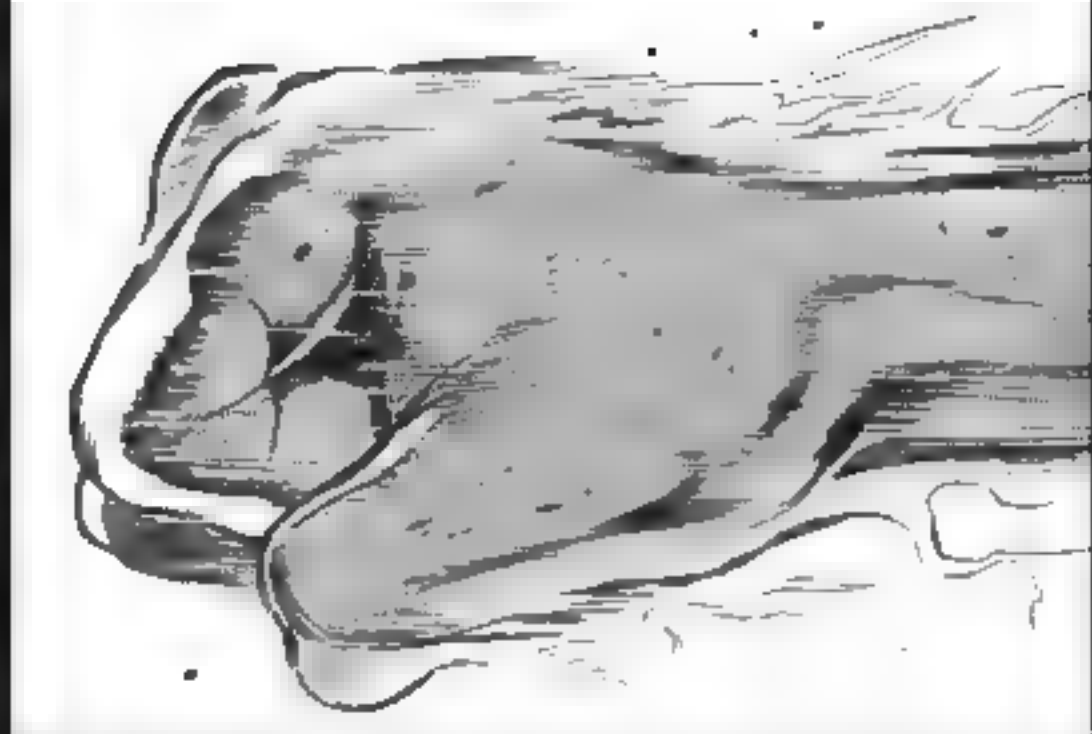
おめえ
じゃねえ!!

この外道を
始末すんのは
よおつ!!



オレだろう
がアアツ!!







クッソッ!!

怒りを
忘れ：
ただ目を
奪われた

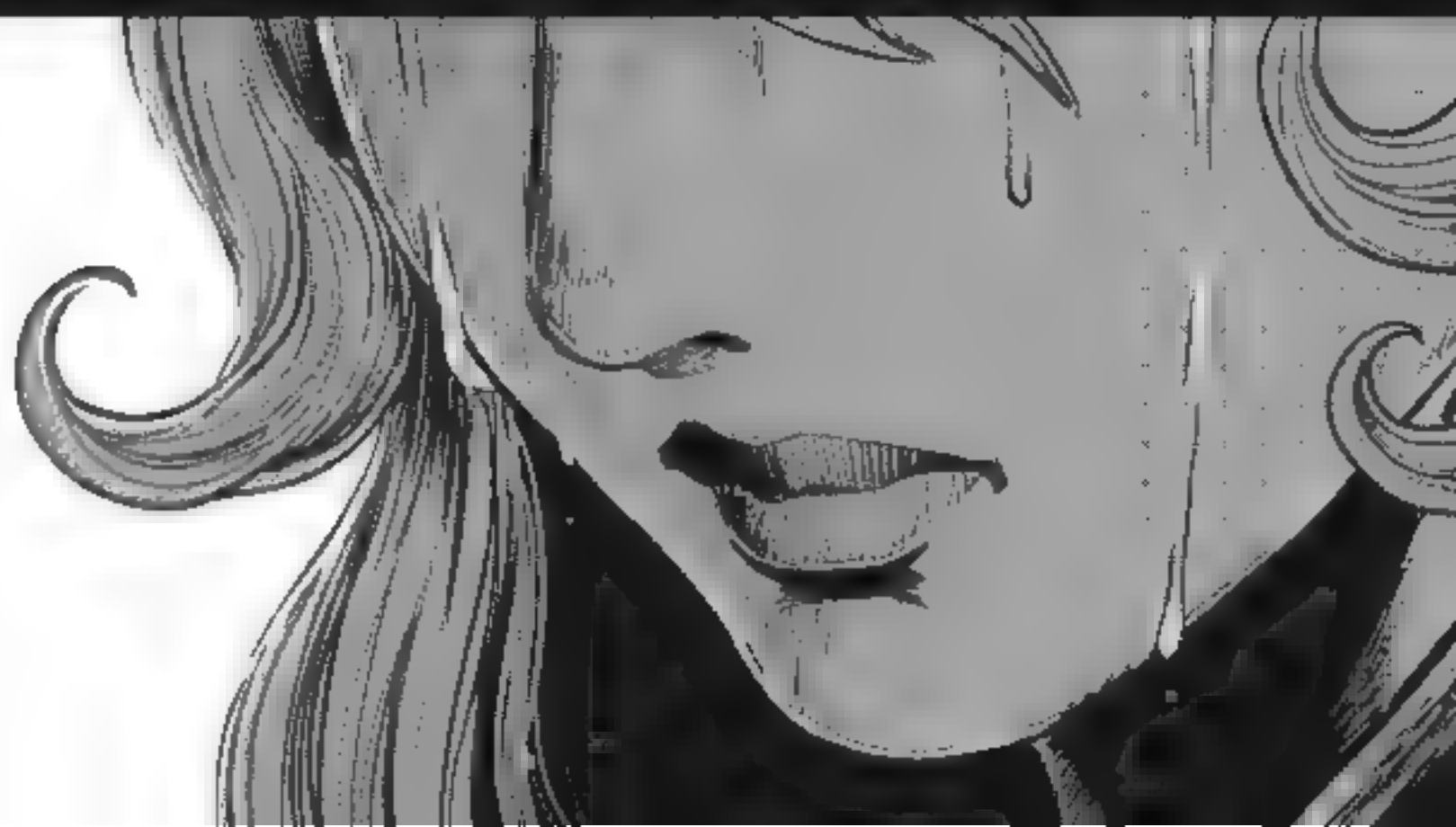
その時
オレは



死者へ
祈り

女は

涙を流した



その姿は

まるで――





村越公平

その命

街を想う
その心

私達に
預けて
みないか



あの日
見た姿は

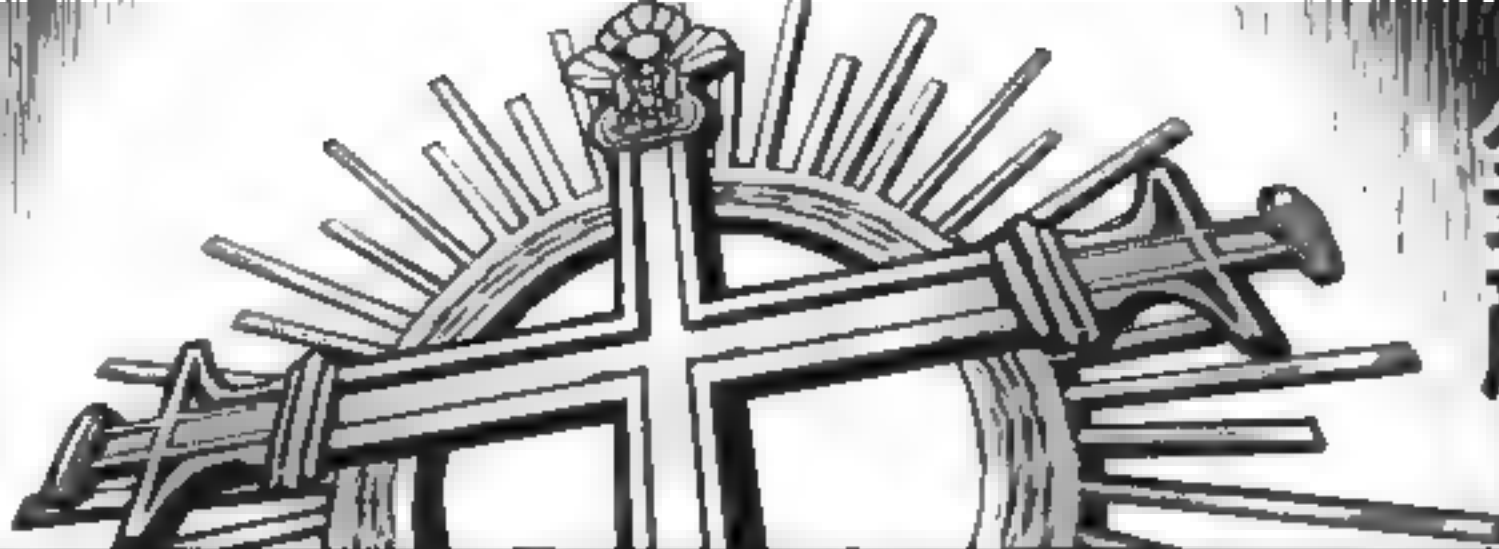
いつになっても
変わらねえ

あんなに
あなたは街の

天使だぜ

笑顔

それは



人に

幸せを

運ぶ



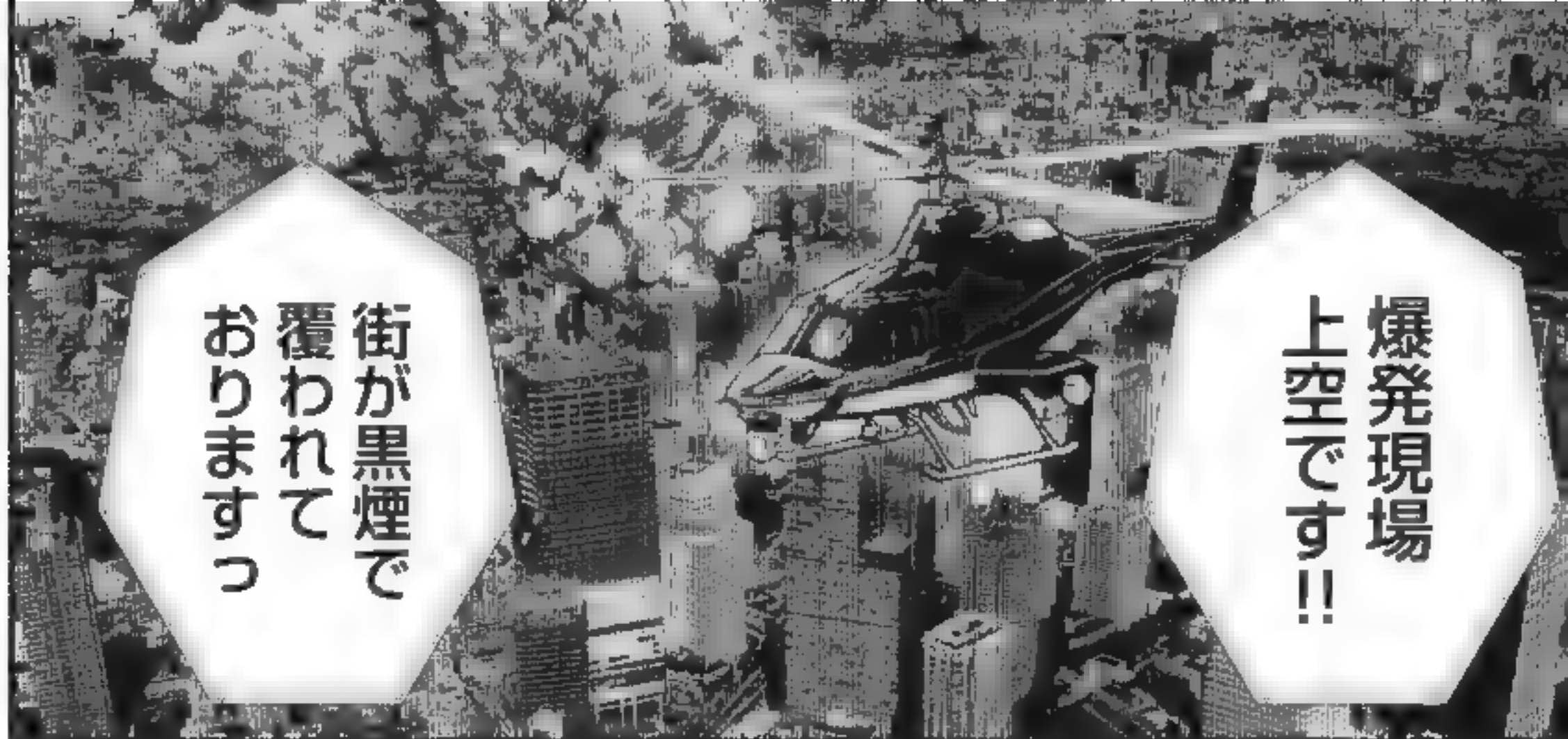
笑おう
幸せの為

たとえ



屍を
踏みつけて
でも





爆発現場
上空です!!

街が黒煙で
覆われて
おりますっ



現在も消火活動が
行われており
負傷者も多数
出ている模様です



今月ですでに
3件の爆発事故が
発生――

テロの可能性も
囁かれております



Shot no.23 ロビンサロから墓場まで(前編)





サロ
バカ奴

街が闇に
包まれ
ちまった

何かが

こりゃあ
ただ事じゃ
ないぜ

動き
始めた

4番だっ

ユキ――

その通りだ



連日続く
爆破事件

政府はこれを
テロと認定

あらゆる
機関と共に
これを沈静化

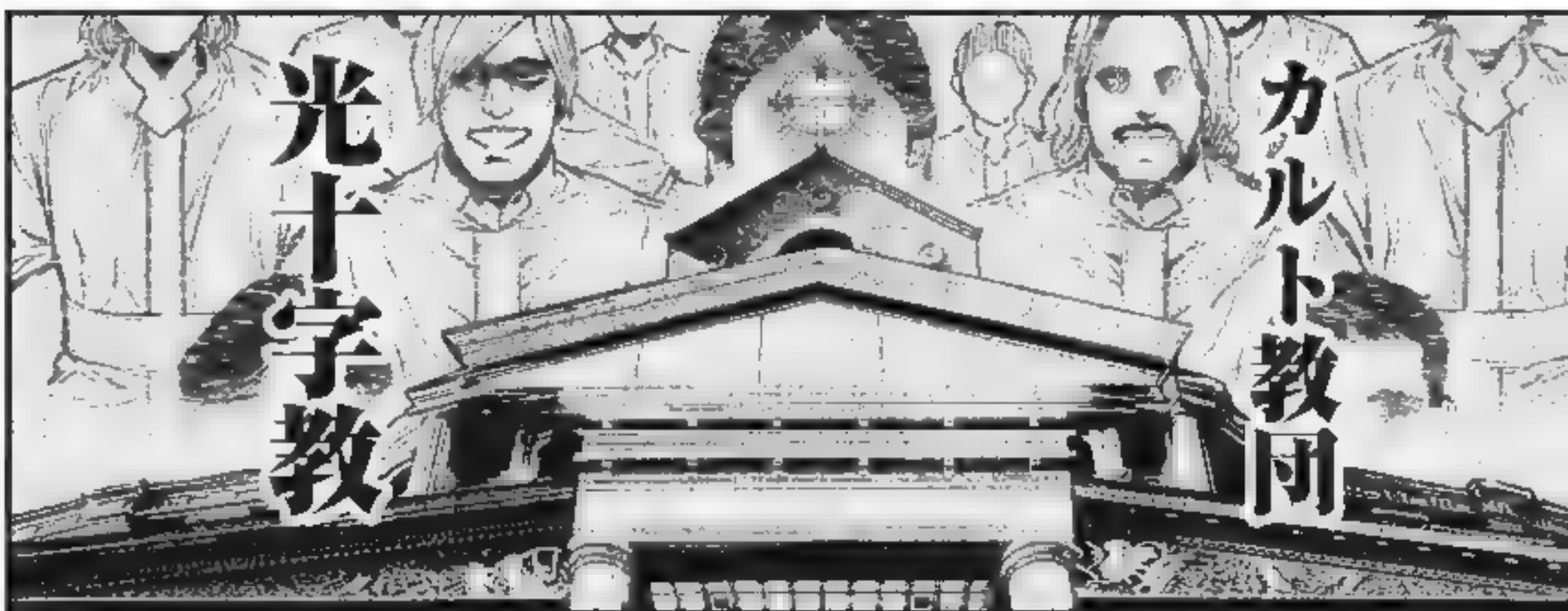
それが
我々組織の
任務だっ



主犯格を
特定した



我々は
独自に捜査を
おこない



光十字教

カルト教団




あらゆる
テロ犯罪を
徹底的に
教育して
いるっ



その裏では
殺人術の
訓練から
化学兵器の
製造まで…




自然を尊重し
人も自然へ還るべき
という思想を持つが



そして
その教団の前身は
十数年前……

我々の施設を
襲撃した組織だと
判明した




だがその組織は
とある一人の
男によって
壊滅――


組織の実権を
手に入れ
カルト教団を
立ち上げた男……

光十字教 教祖

天ノ戦兎



彼には
一切の
情報が
無いっ



しかし
興味深い唯一の
手がかり




信者が唱える
教祖の言葉



笑顔でいれば――

皆、幸せになれる



テロはお前達の
管轄内でのみ
発生している

ユキ——
この意味は
分かるな

今
街に

危機が

訪
れ
て
い
る
!!

最大
の

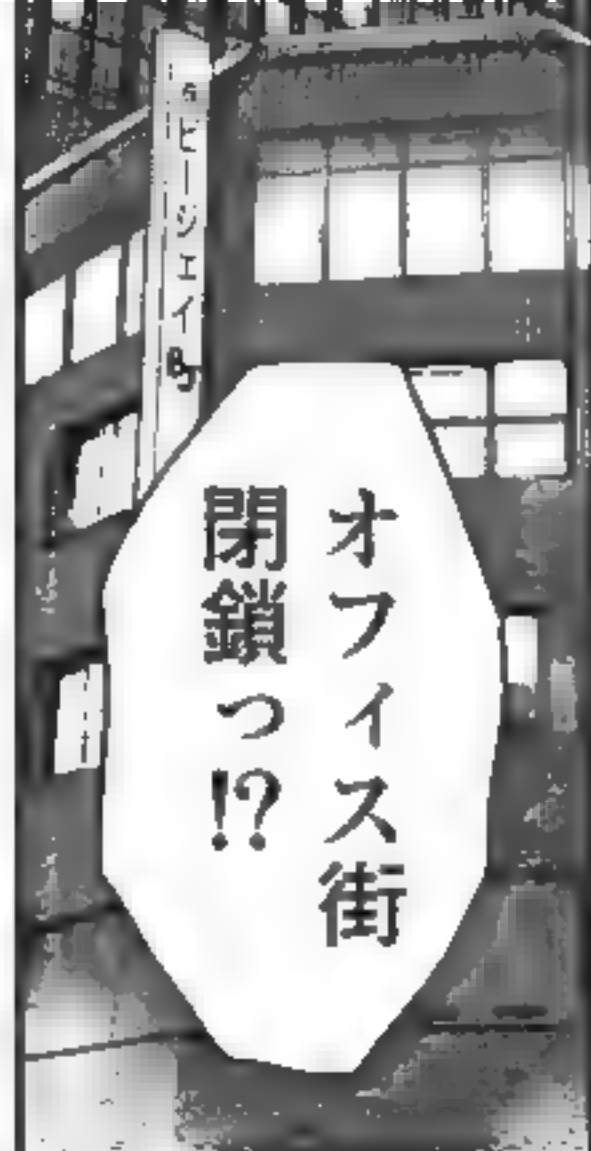
ヤツらの
次の狙いは
オフィス街
だっ!!

これ以上
罪なき者の命を
犠牲にする事は

許されん!!

天ノ戦兎を討てつ

階堂ユキつ
!!





絶対につ!!

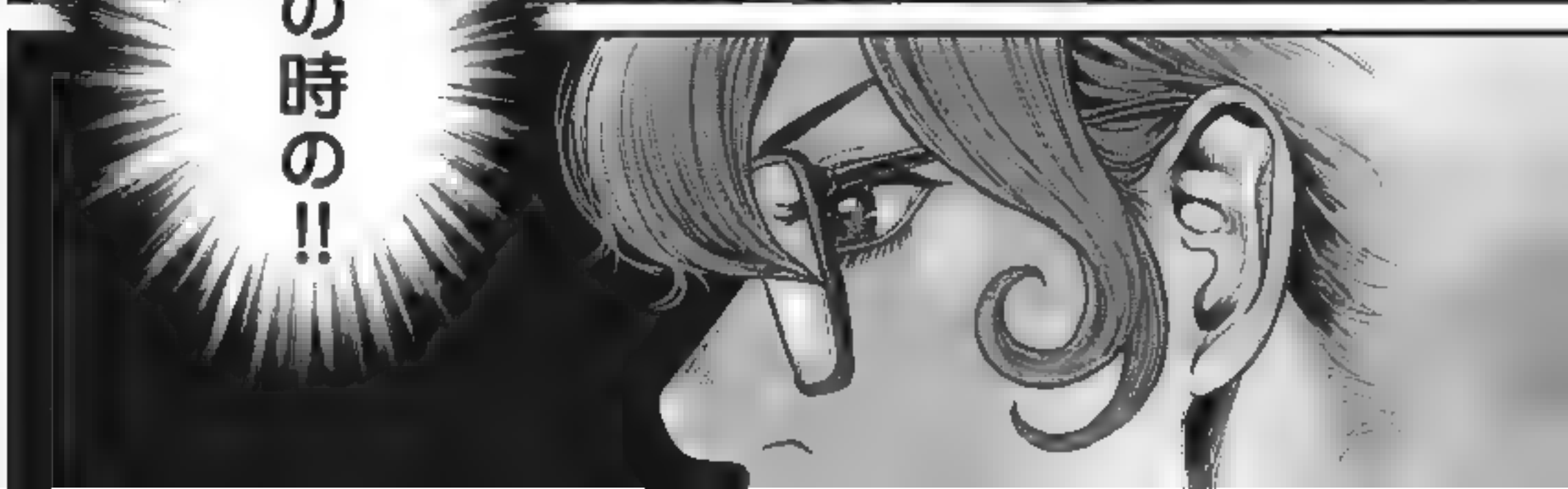


もうこれ以上
街を…仲間を

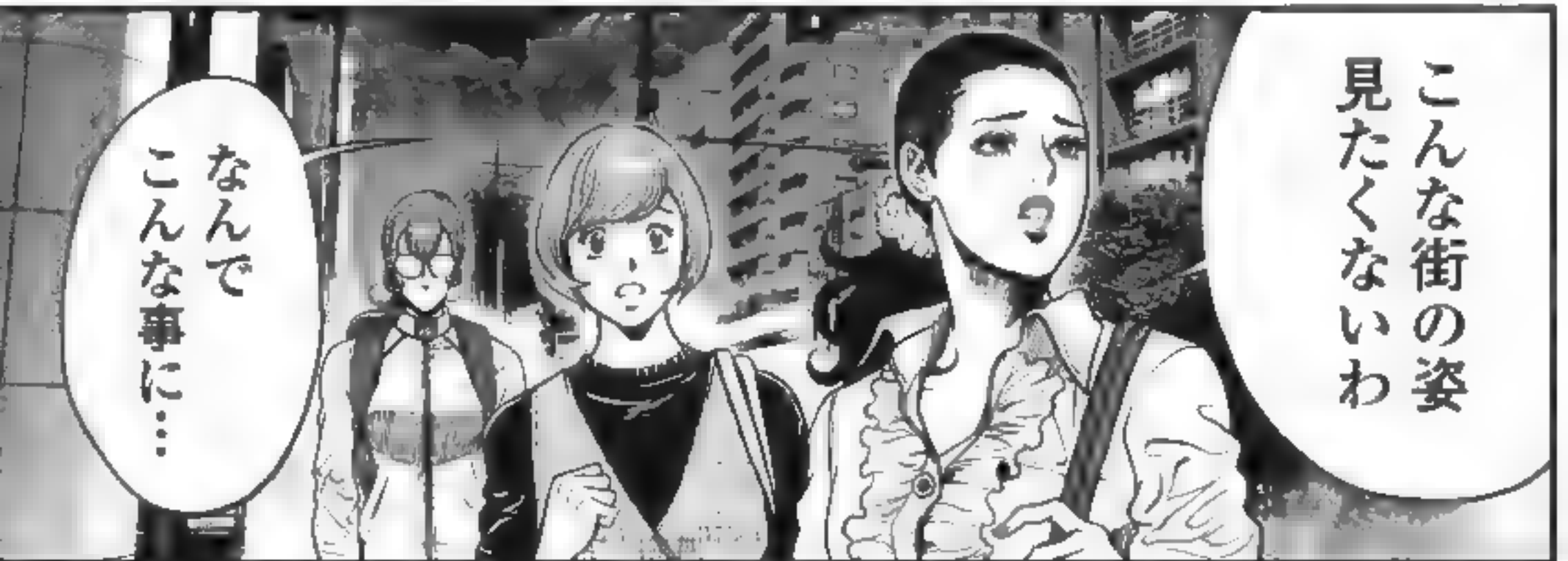
傷つける事など
させませんっ



階堂っ
や…やはり
お前は—



あの時の!!



お二人に出会えて
本当に幸せでした

ありがとう
ございましたっ!!!



私が
愛した街

私を
愛して
くれた
人々

必ず

この街を守る

命に代えても





テディ
敵の正体
分かってんだろ

…まだ
分からん



昔—
組織の施設が襲われ
オレは多くの同胞を
見放した

罪なき
子ども達すらも



その犠牲の上で
オレ達は生かされて
いる—

しかし
今――

報いを受ける時が

来たのかもしれない





ユキ——
辛い闘い
になるぞ

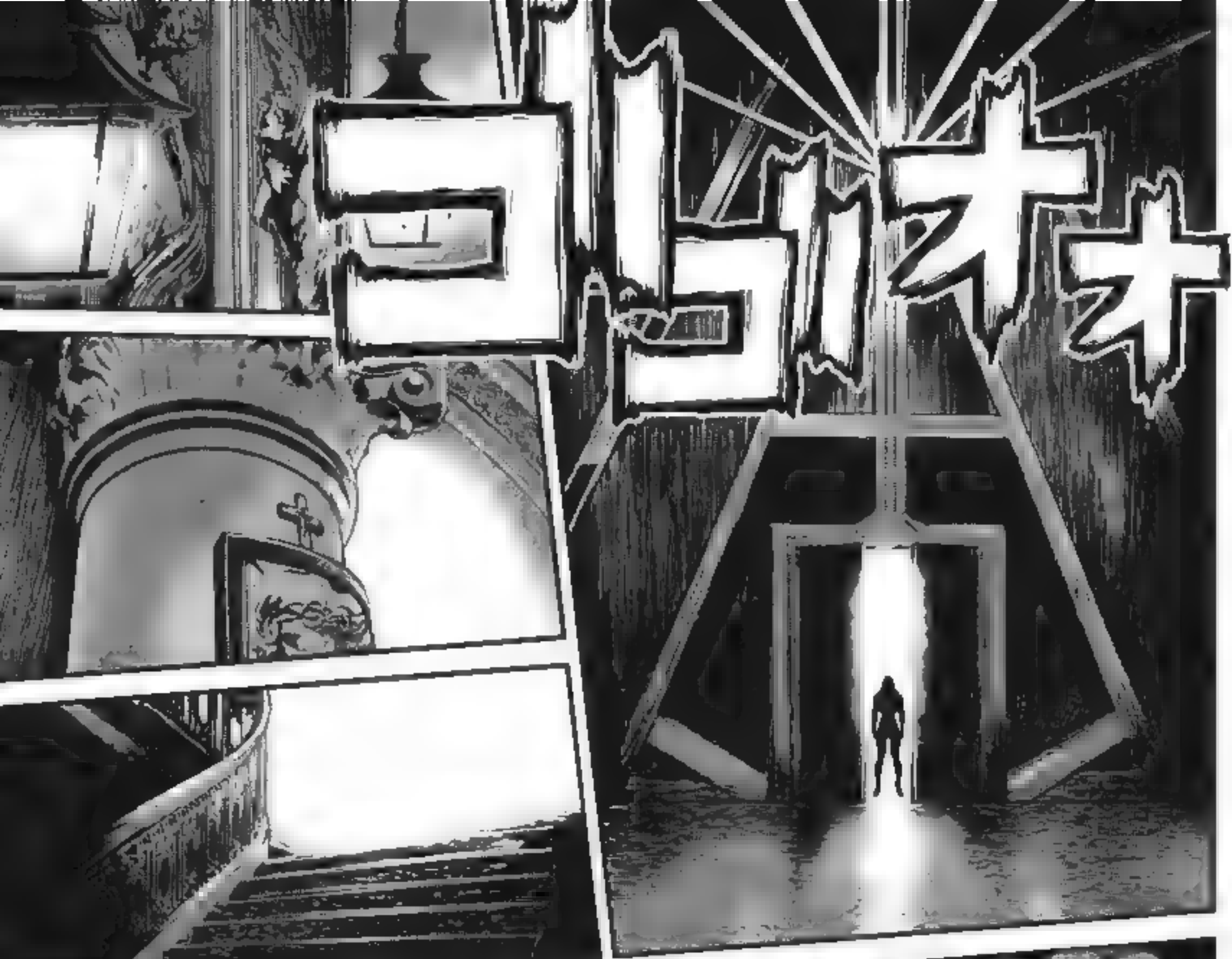


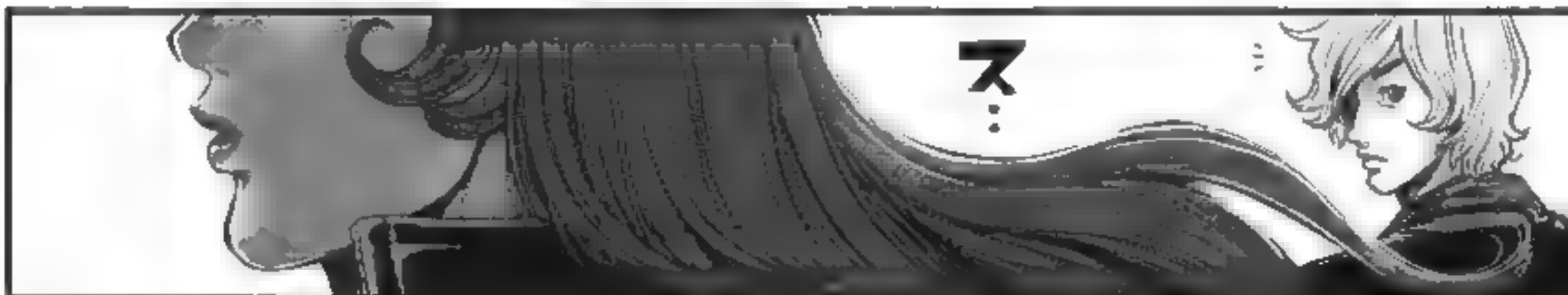
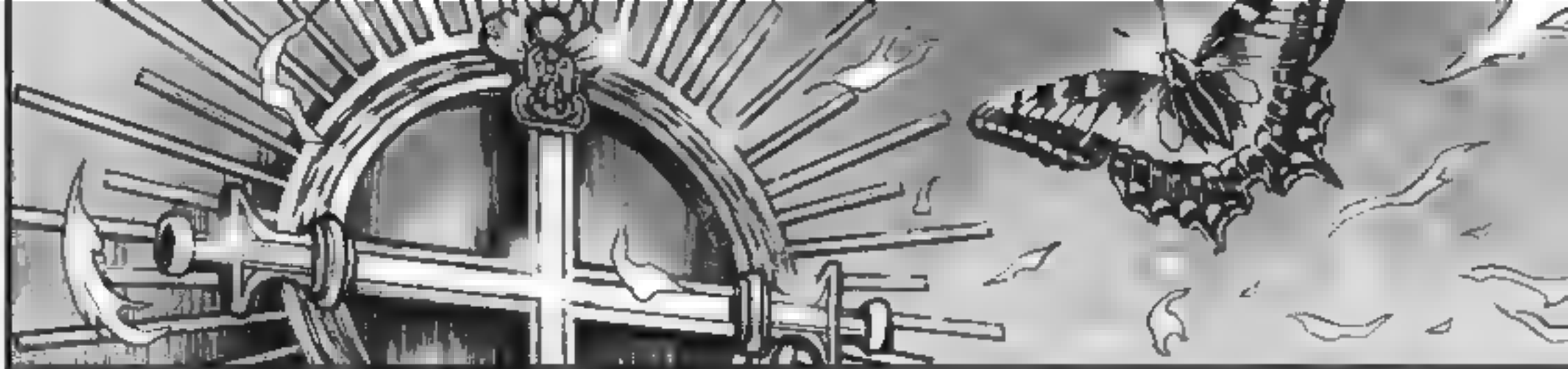
刺し違える
つつうバカな
マネだけは
勘弁だぜっ
ユキちゃん



行くわよ

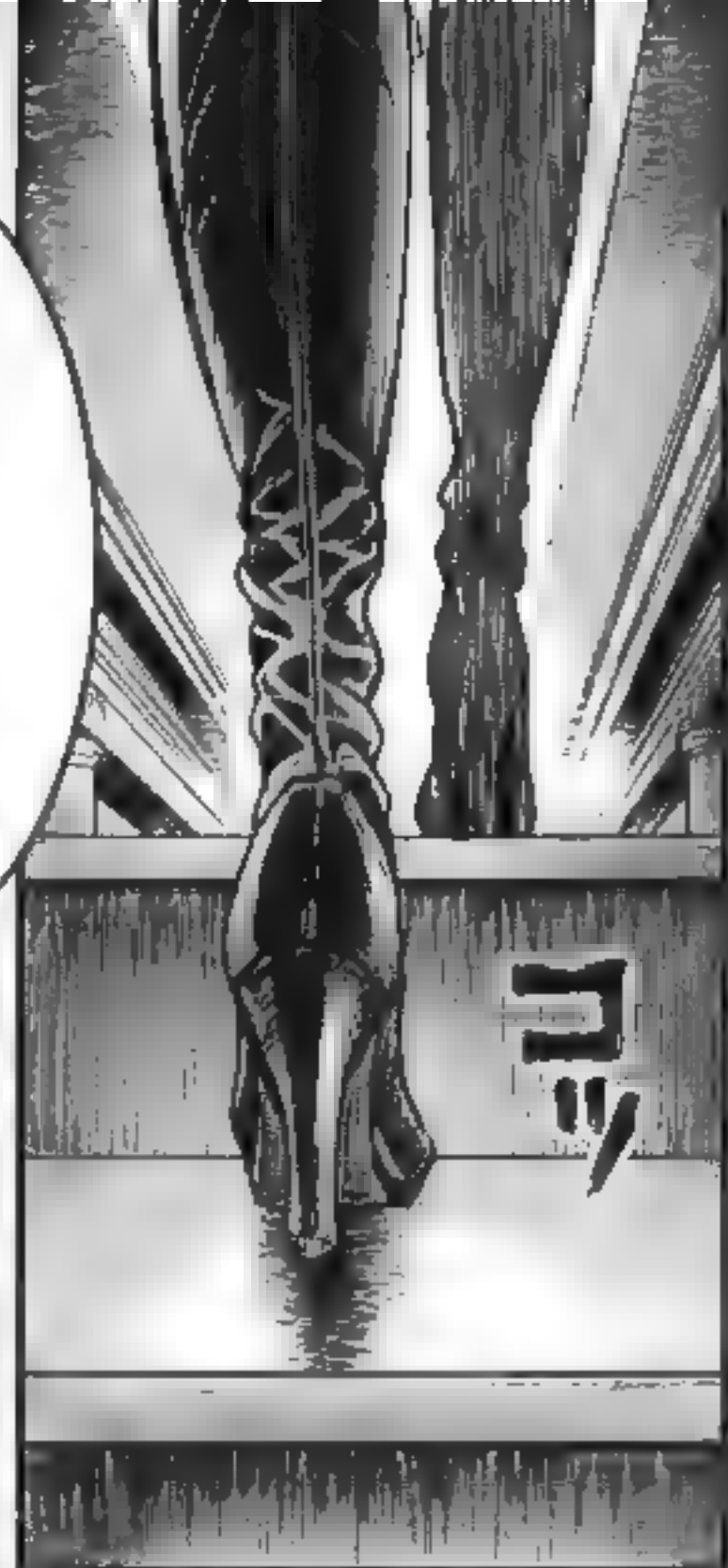








呼んでいる

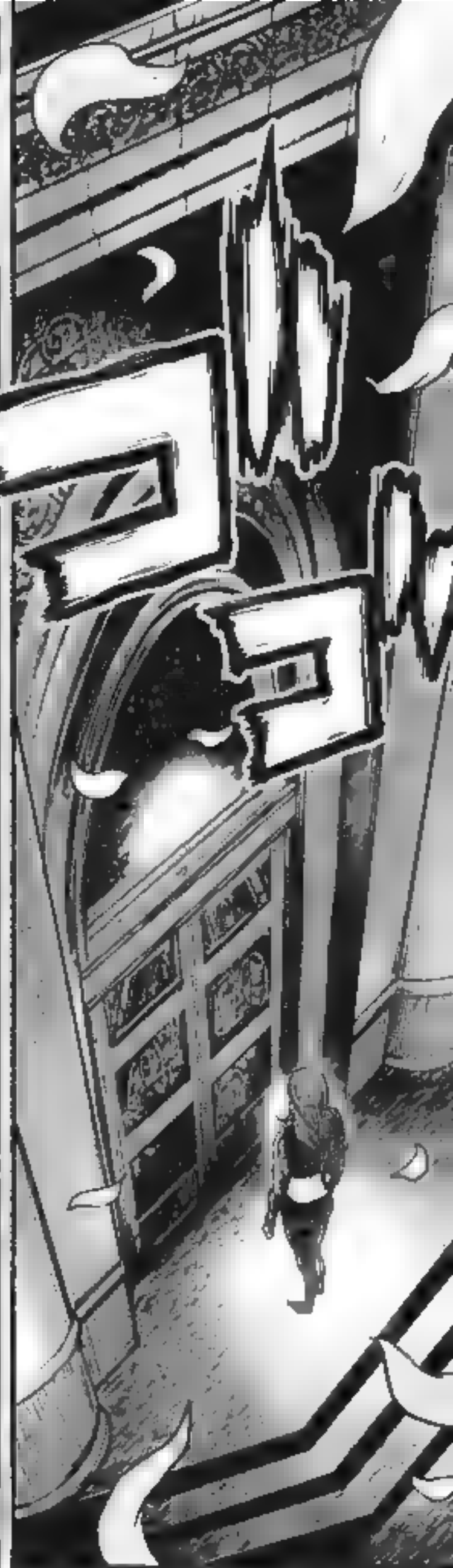
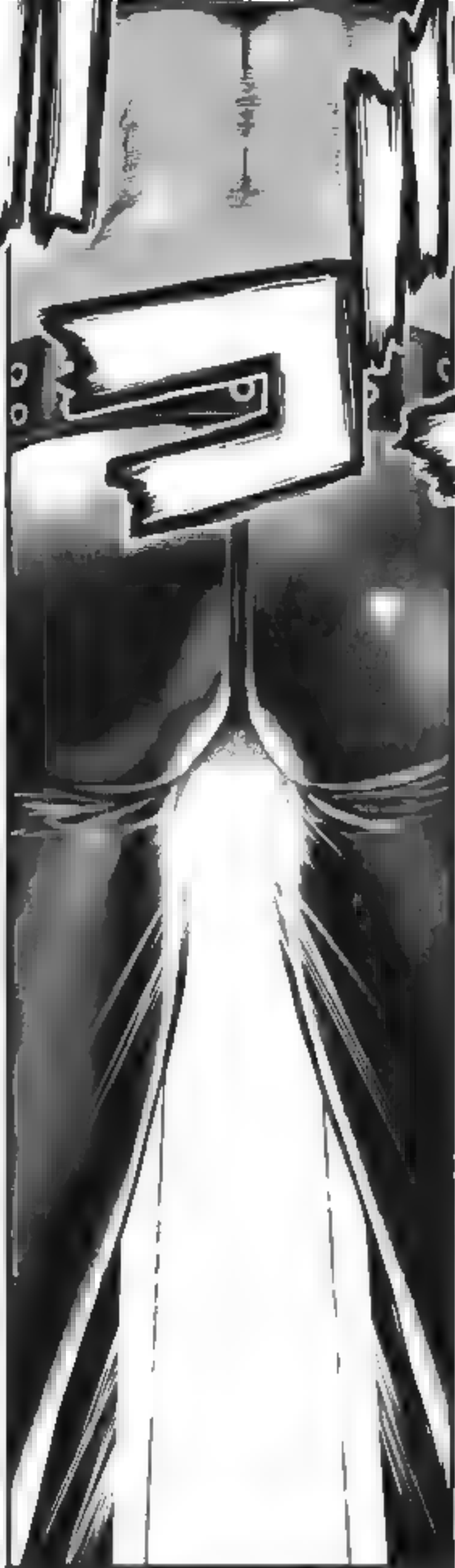


ヨッ



感じるわ

あなたを





やはり

あなたは



間違いない

雅羅



ずっと――

待つてたよ



ロスト・アサルト

たべこーじ



NC
Newtown
COMICS



やっと――
再会出来た



これで



終わるっ!!



全てが



僕と
あなたの

Shot no.24 ○ピンサロから墓場まで(後編)

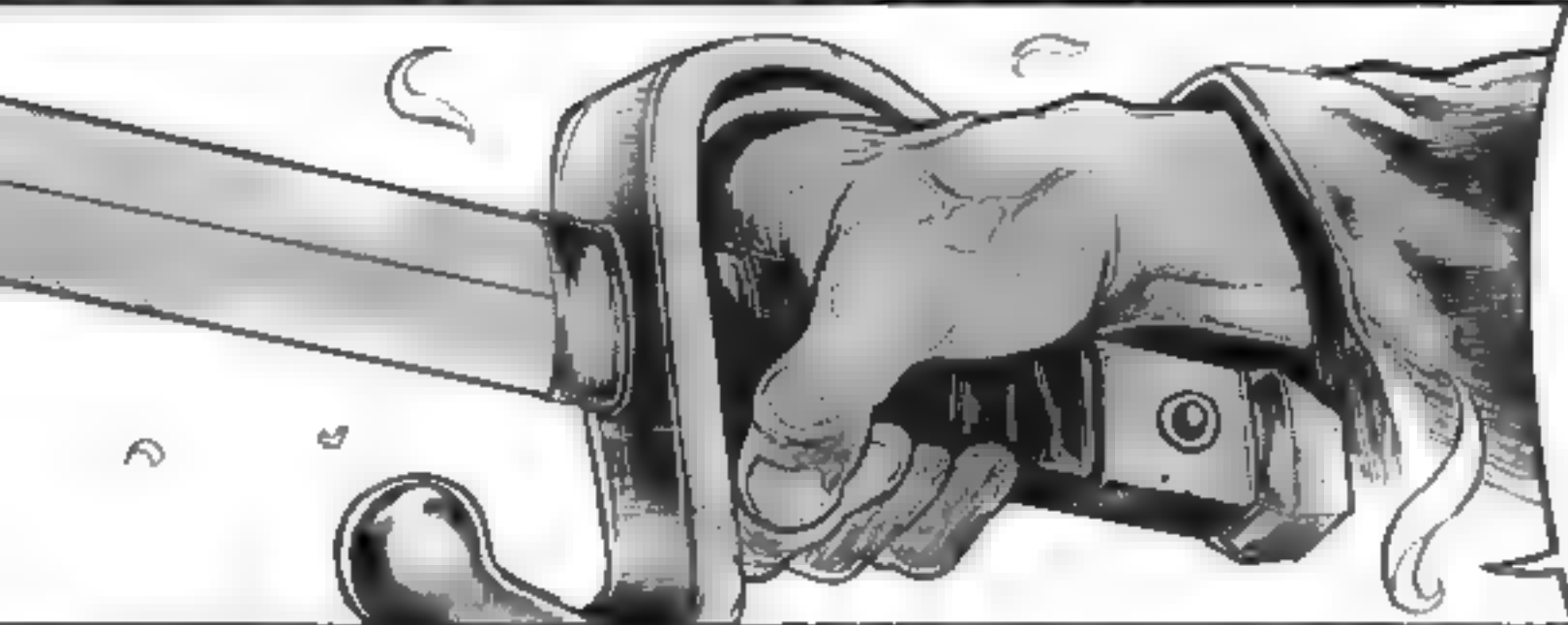




関係の無い命を
巻き込むのは
間違っている!!



私はあなたに
恨まれて当然……
しかし



……狂い続ける
この国
この街の中




この教団は
生まれた――



多くの若者が
苦しみの果て

僕の元へ集い

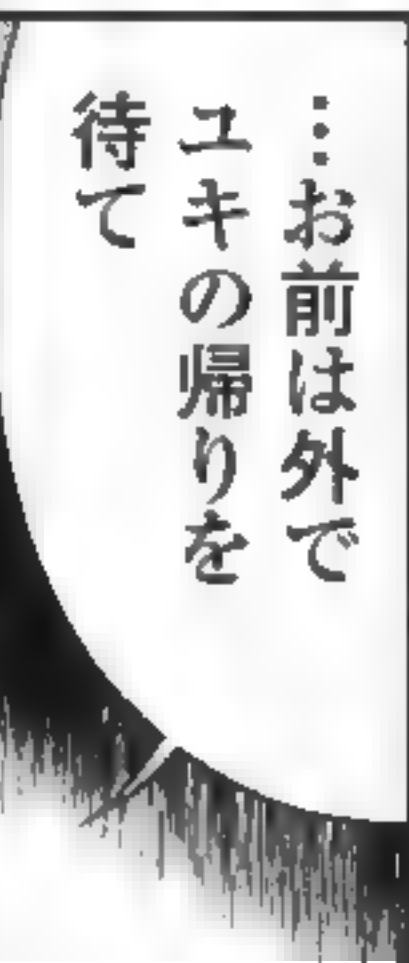
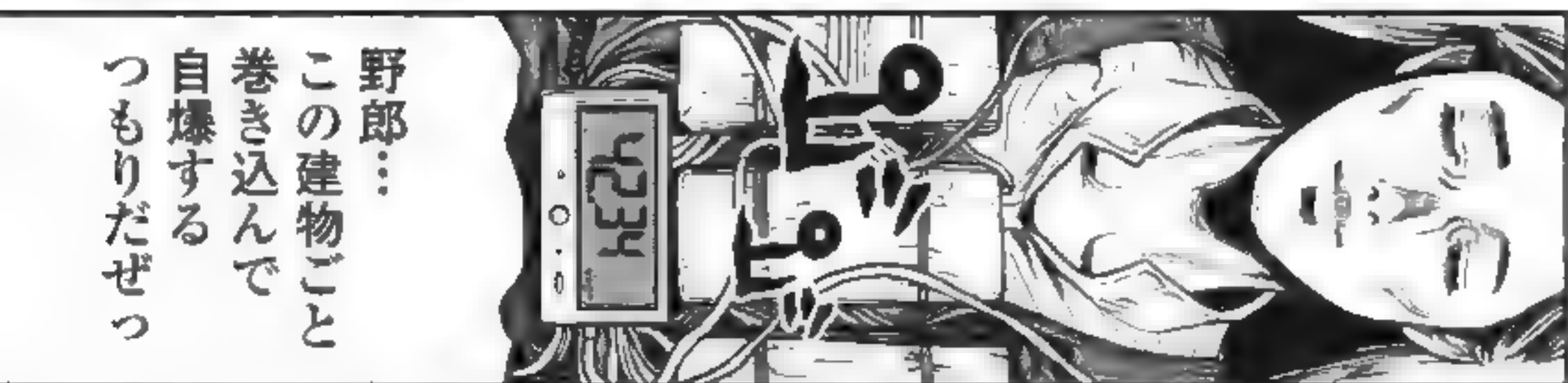


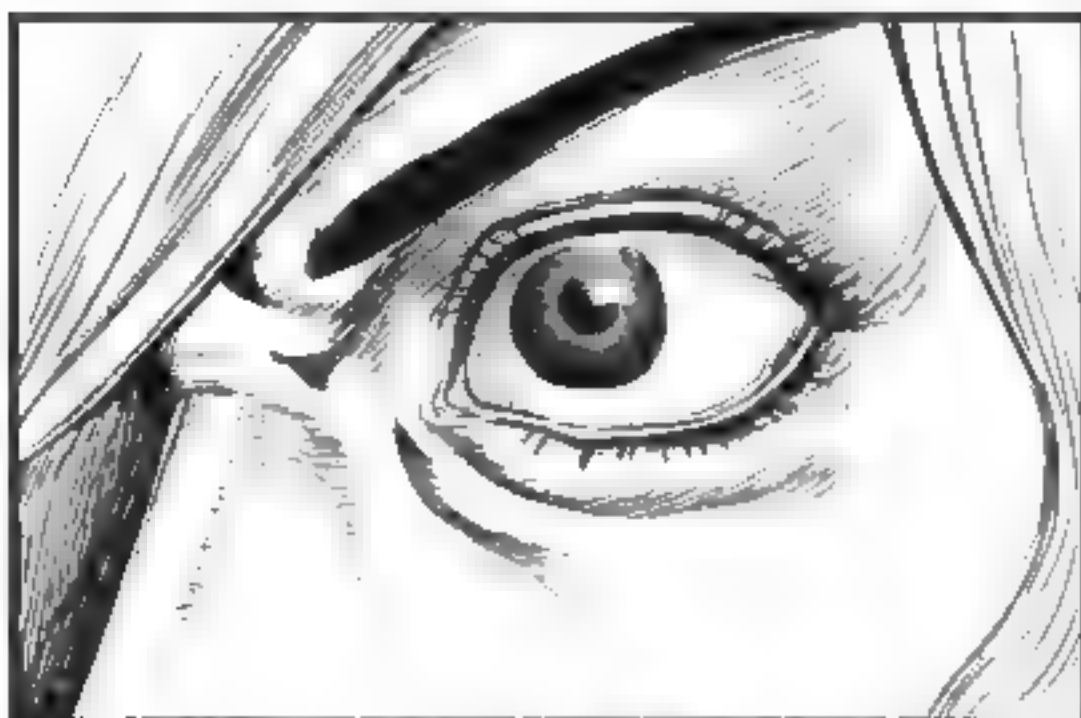
彼らの正義を
信仰を尊重し…
そして利用した

あなたへの
復讐の為なら
どんな手段も
厭わない!!

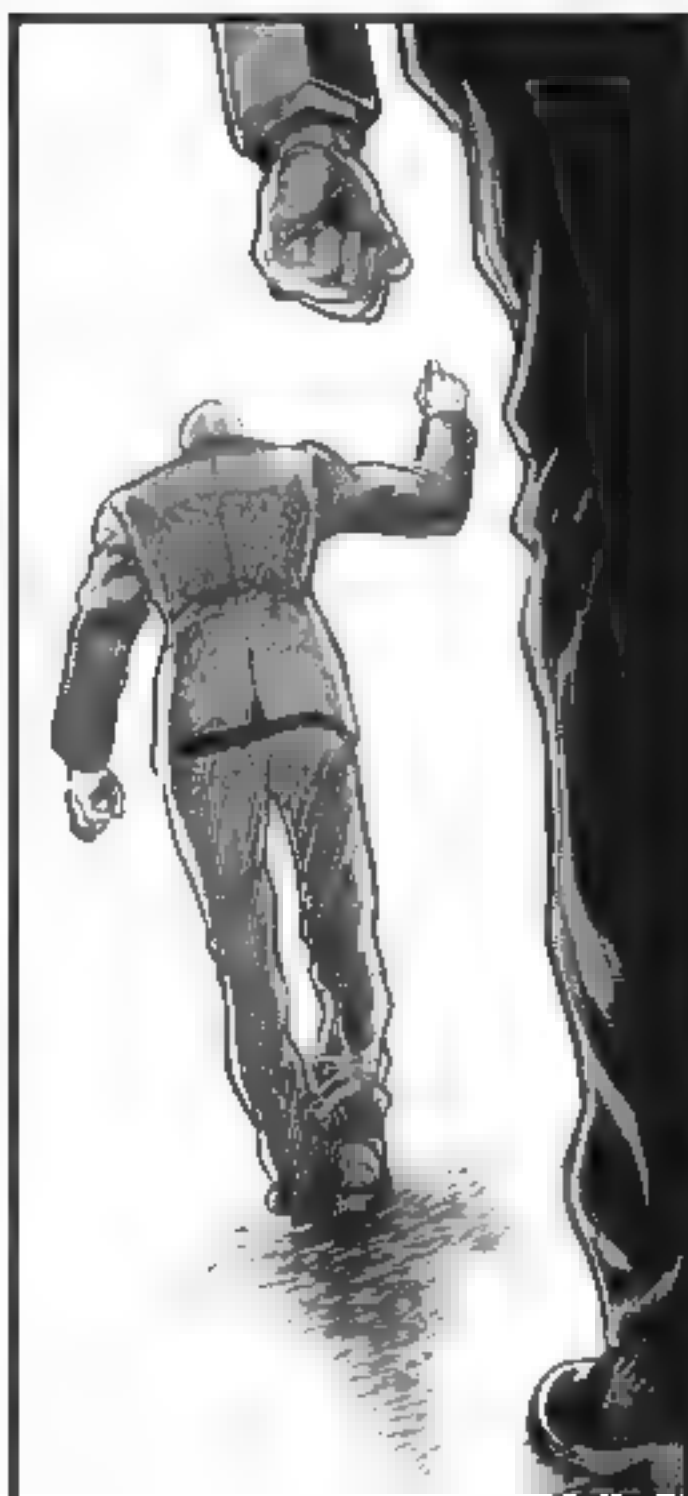
頭に響く声がつ
叫びが僕に命じる!!

全てを—
終わらせろとっ!!!





凶体
デカくて
頑固じゃ
女にや
モテねえぜ
ったく





教団もテロも
全ては――



あなたを
ここへ誘う
ためっ!!



自分への決着
――そしてっ



あなたとの
決着っ!!!



同じだろうがっ!!!




許されない!!



貴様も

己の都合で
罪なき者の
命を奪うなど





あの日――
暗闇で待っていた
迎えを信じて……

しかし
あなたは



僕を
見捨て
たッ
!!!



付きまとう
悪夢をここで
終わらせる!!



あなたも
道連れだ



死ねえっ
!!!





くっ!!

ぬう
!!!



テ
デ
イ
!!!



ユ
キ
...



生きる



光十字教教祖
天ノ戦兎

街へのテロ攻撃
信者への非道行為
および虐殺――



組織の命により

処分する



…ずっと
あなたを——

待っていた



絶つてくれ——



僕に
取り憑く
悪魔を

いつも——



想っていたよ



お姉ちゃん

どう…
どこにいるの

ボクを

人にしないで

お姉ちゃん



雅羅



もう
一人に
させない

ずっと

一緒



ずっと――

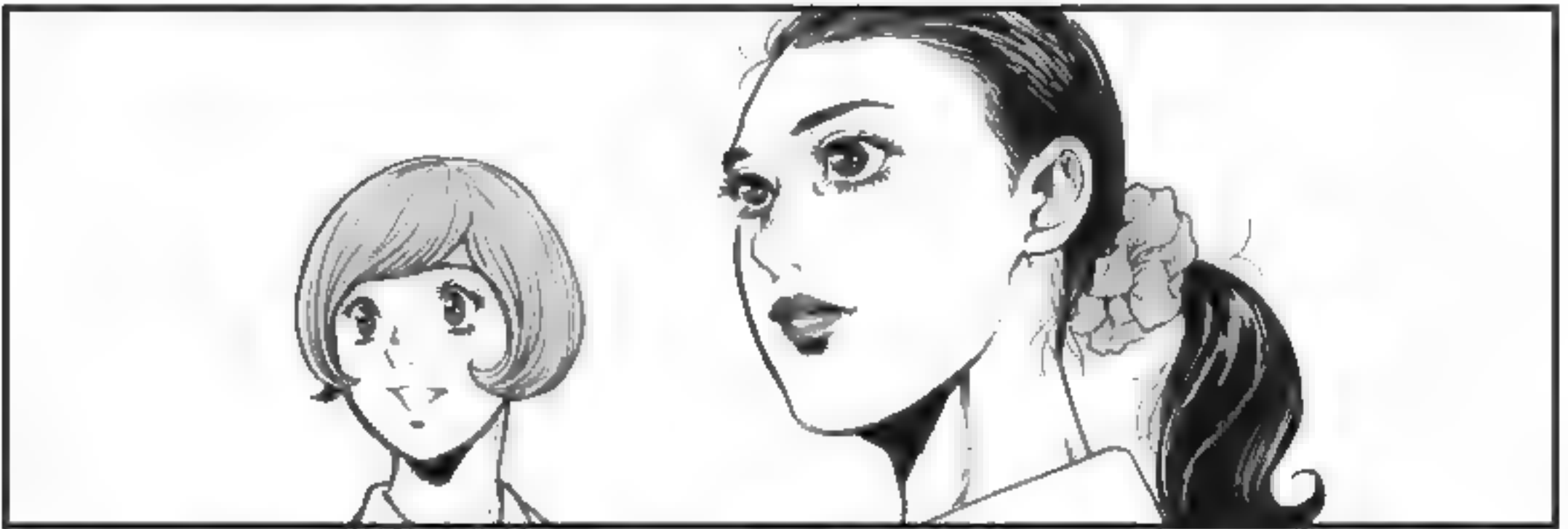
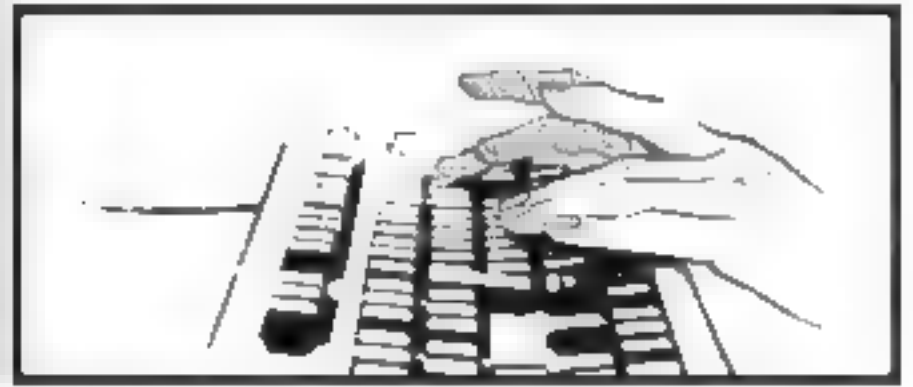
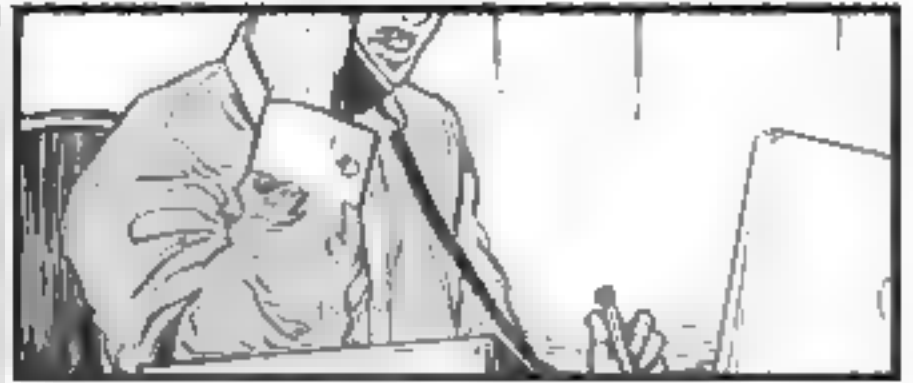
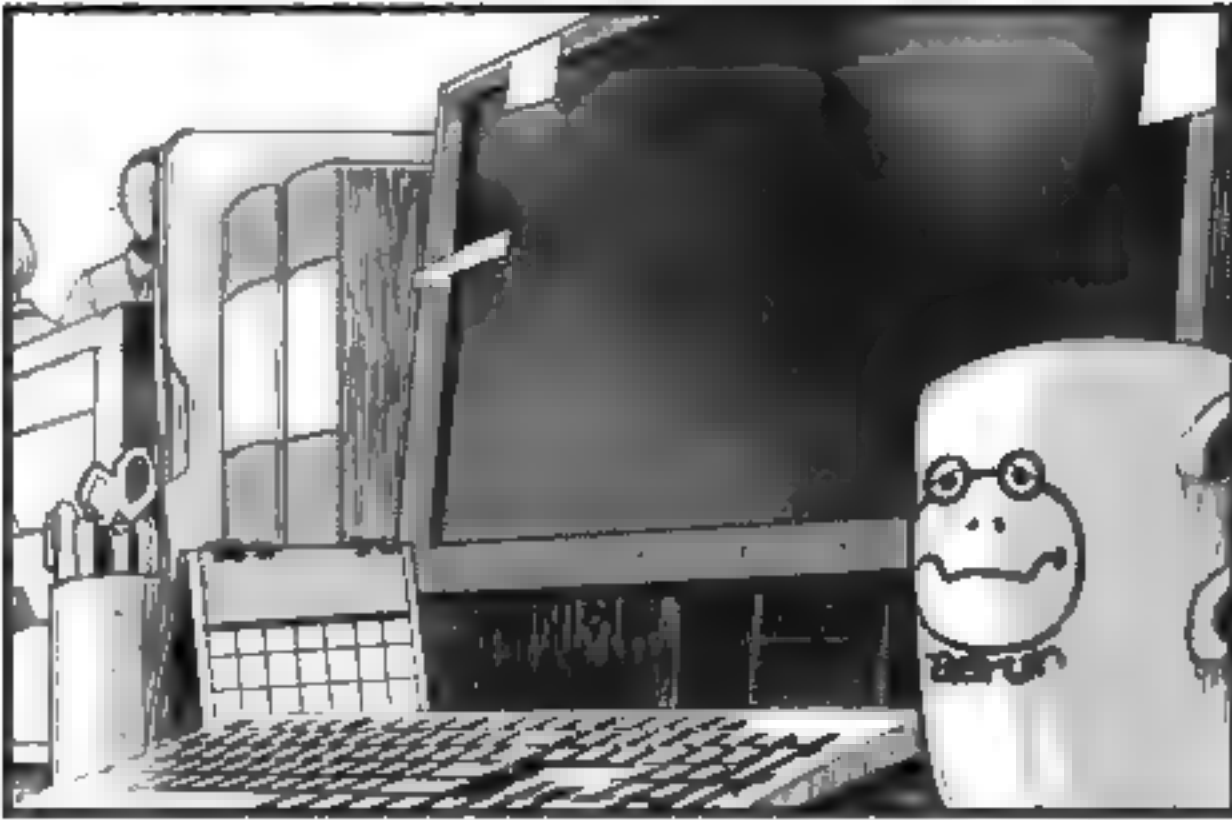




バッキャロオおおつ



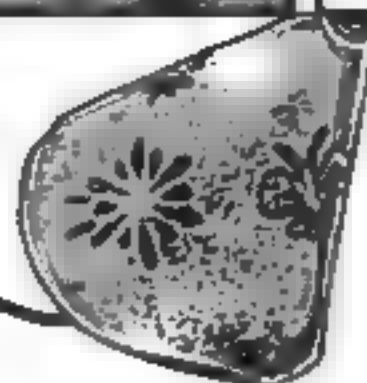
千
千
千





千

二



三

四



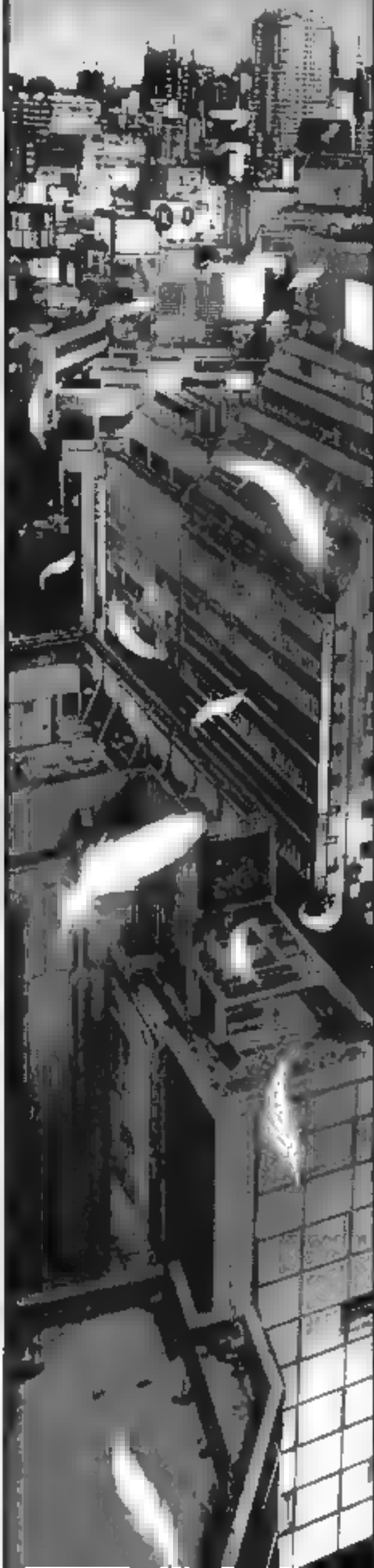
弱者が泣き
悪しき笑いが
木霊する

いつの世も
悪は絶えない

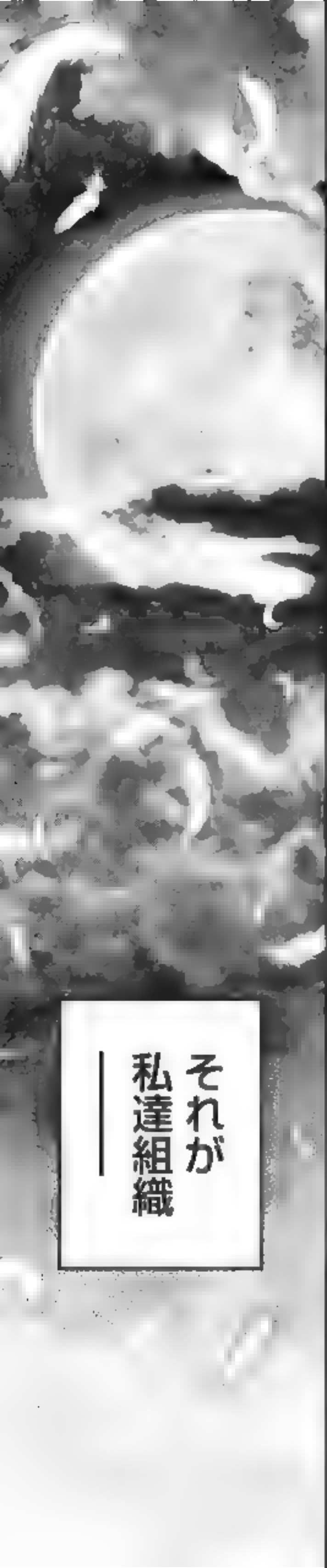
街の涙
背負って



悪を討つ



それが
私達組織



ピンサロスナイパー



■ピンサロスナイパー／完



世界
大衆

自文 ピンサロ スナイパー

最終巻
～ピンサロから墓場まで～



■連載終了

雑誌か、それとも終了か——
6月下旬神保町、編集T氏から告げられ即座に返答した。
「終了しました……」

ピンサロスナイパーは最も力を入れた作品で、自分が幼少から影響を受けた、映画・本・特撮など惜しみなく投入した。

ファンも徐々に増える一方、まだまだ一般には浸透せず重版もかからずという状況で、正直いよいよ「来たか」と覚悟を決めた。

読み切りでも長く継続している名作漫画もあるわけで、偏に自分の力量不足と言わざるを得ない。

22ページという枠内で単純明快な読み切りにインパクトを与えるため、作画や画面構成に力を注いだ。かっこいい描写のネームが通った方がいいが、果たしてこれを自分が描けるのか、という不安、悩み描いては消し、もがきながら完成、と毎回この繰り返し。

だが、一連の作業を心の底から楽しんでる自分がいるわけで、本当に厄介な性分である……なのでアシスタントを雇うことは皆無。
マイペースな進行を容認して頂いた編集者や読者の方々には感謝しかない。

■離脱

そして同時に編集T氏からショッキングな一言
「日本文芸社から退職します……」

サラリーマンであるならば、人事異動は当然で、いずれ編集T氏も作品から離れる時期が来るであろうとは考えていたが、まさかの退職である。

ピンサロスナイパーを発表し、共に意見を出し合い数年作品を作り上げて来たいわば戦友である。

まさか作壇に米ての離脱はかなりの痛手で、これからどう描いていけばいいのか全く思いつかなくなり、不安が全身を包み込む。

内容に関しては、いつしか編集T氏に頼りきっていたことに気づかされた。果たして、無事最終回を迎えることができるのか……

21話を最後に編集T氏は完全離脱となった。

■新たな希望

21話より編集AOK氏が就任、引き継ぎも兼ね編集T氏は脇にまわり編集AOK氏との進行が始まる。当然のごとく勝手に進めようとしたが、決まらず、1話以来の難産となった。編集T氏の手を借り……となきを得たが今後の進行にやや不安を憶えた。

22話から完全に編集AOK氏メインでの進行が始まったが、前回は打って変わり、自分の目の前にはピンサロスナイパーの世界観を自身に叩き込んだ編集AOK氏がいたのだ。プロである。

打ち合わせもお互いに意見を出し合い、公平の過去編にあたる22話が完成。これならば最終回まで一緒に駆け抜けていけるだろうと確信した。

自分とは約20歳の年の差があるが、基本を押さえつつも斬新な意見をぶつけてくれ大変刺激を受けたのは言うまでもない。

■追加8ページ

23・24話で単行本用に連載時では描ききれなかった8ページを追加した。

・廃墟となった街の描写を追加し、最大の危機感を印象付け

・会社のシーン追加し、ユキの決意を強調

・最終決戦前のテディの心情

・ユキと難産との戦いの描写の追加

最後の愚案がきであるが、ぜひ一読頂きたい。

■最後に

商業的にはイマイチではあったが、「ピンサロスナイパー」を通じて様々な方面から支持を得られたこと、そして自分が漫画を描く意味・意義を教えて頂いた忘れえぬ作品となった。

読者の皆様からの熱いメッセージに心打たれ、励まされ、勇気を頂いたことも自分への最大の活力となった。

この経験を生かし、そして連載当時全力で挑んだ気持ちを忘れず今後もっと漫画を描き続けていきたい所存である。

最後に、日本文芸社漫画グラフィック編集者、編集T氏、編集AOK氏、読者の皆様には感謝の言葉を送りたい。

ありがとうございました

たべこーじ



ピンサロスナイパー 3

たべ・こーじ

日本文芸社
